
山鹿市の都市計画（まちづくり） に関するアンケート調査

【報告書】

令和4年10月

目 次

調査の概要	3
調査の概要	5
■調査概要	5
■回収結果	5
■分析・表示について	5
■回答種別	5
調査結果	7
◆あなた自身のことについて	9
問1. あなたの性別は？（1つ選んで回答）	9
問2. あなたの年齢は？（1つ選んで回答）	10
問3. あなたのお住まいの地区は？（1つ選んで回答）	11
問4. あなたは山鹿市にどのくらい（通算）居住していますか？（1つ選んで回答）	12
問5. あなたの世帯構成は？（1つ選んで回答）	13
問6. あなたのお住まいは？（1つ選んで回答）	14
問7. あなたのご職業は？（1つ選んで回答）	15
問8. あなたが通勤・通学や買い物などの日常生活で利用する主な交通手段は？（2つ以内で回答）	16
◆現在の山鹿市について	17
問9. 現在お住まいの地域について、どのように思いますか？現状の「満足度」と「重要度」をお答え下さい。（項目ごとに1つ選んで回答）	17
◆住まいや暮らしについて	24
問10. 現在のお住まいの地域にこれからも住み続けたいと思いますか？（1つ選んで回答）	24
問11. 問10で「1」と回答された方にお聞きします。住み続けたいと思う理由は何ですか？（3つ以内で回答）	25
問12. 問10で「2～3」と回答された方にお聞きします。転居したいと思う理由は何ですか？（3つ以内で回答）	26
問13. 公共交通機関についてどのように感じていますか？（1つ選んで回答）	27
問14. 問13で「2」と回答された方にお聞きします。公共交通機関を利用する際に、不便に感じることは何ですか？（2つ以内で回答）	28
問15. 自宅からバス停まで徒歩で移動してもよいと思う距離（時間）はどの程度ですか？（1つ選んで回答） ※徒歩：1分間で約50mを想定	29
◆将来の山鹿市について	30
問16. あなたは、20年後の山鹿市がどのようなまちになってほしいと思いますか？（3つ以内で回答）	30
問17. あなたは、山鹿市の人口が今後、さらに減少する見込みであること、また、高齢化がさらに進展する見込みであることをご存知でしたか？（1つ選んで回答）	31
問18. さらに人口減少や高齢化が進むと様々な問題の発生が予測されます。山鹿市では、将来的にどのようなことが問題になると思いますか？（3つ以内で回答）	32
問19. 問18の様な問題に対して、どのような土地利用（都市構造の形成）を目指せば良いと思いますか？（1つ選んで回答）	33
問20. あなたがお住まいの地域（山鹿地域、鹿北地域、菊鹿地域、鹿本地域、鹿央地域）の中心地について、どのように思いますか？現状の「満足度」と「重要度」をお答え下さい。（項目ごとに1つ選んで回答）	34
問21. 山鹿市の中心地市街地について、どのように思いますか？現状の「満足度」と「重要度」をお答え下さい。（項目ごとに1つ選んで回答）	38
◆これからのまちづくりについて	42

目 次

問22. 今後の住居系の土地利用について、どのように思いますか？（1つ選んで回答）	42
問23. 現在、市内に、ご自身又はご家族が居住している住宅以外の住宅を所有されている方にお聞きします。その住宅の今後の扱いについて、どのように考えておられますか？（1つ選んで回答）	43
問24. 今後の商業系の土地利用について、どのように思いますか？（1つ選んで回答）	44
問25. 今後の工業系の土地利用について、どのように思いますか？（1つ選んで回答）	45
問26. 現在、市内に、ご自身又はご家族が農地を所有されている方にお聞きします。その農地の今後の扱いについて、どのように考えておられますか？（1つ選んで回答）	46
問27. 道路整備や交通のあり方について、今後、望まれることは何ですか？（2つ以内で回答）	47
問28. 公園・緑地等の整備について、今後、望まれることは何ですか？（1つ選んで回答）	48
問29. 災害に対する備えとして、何が重要だと思えますか？（1つ選んで回答）	49
問30. 今後の観光施策について、何が重要だと思えますか？（2つ以内で回答）	50
問31. 秩序あるまちづくりを目指して、建築物等の用途や形態（大きさ、高さなど）に関する土地利用のルールを定めることについて、どのように思いますか？（1つ選んで回答）	51
問32. 市民と行政の協働によるまちづくりを進めるにあたり、今後、どのような取り組みが重要だと思えますか？（1つ選んで回答）	52
◆自由意見	53
問33. 山鹿市のまちづくりについての要望・提言等ありましたら、ご自由にお書きください。	53
【参考】	55
▽ アンケート調査票	

調査の概要

調査の概要

■調査概要

○調査対象

15歳以上（令和4年12月31日時点）の市内居住者の中から無作為抽出した3,000人

○調査方法：郵送による配布、回収

郵送による配布・回収 及び インターネットによる回答

○調査期間

発送：令和4年7月29日（金）

×切：令和4年8月21日（日）（ただし、令和4年9月末までの回答分を集計）

■回収結果

○有効回収数及び回収率

×切まで：976通（32.5%）

→郵送893通、ネット83通（うち7通は調査対象者以外の一般回答）

最終：1,016通（33.9%）

■分析・表示について

アンケート調査結果については、以下の点に留意してご覧ください。

- 比率は性別、年齢、地域など種別毎にみた場合の内訳であり、すべて百分率（%）で表示しています。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率の合計は100とならない場合があります。比率が0.05%未満の場合は0.0%と表示しています。
- 複数回答を許している設問（以下「回答種別」参照）があり、その場合回答の合計数が回答者数を超える事があります。また、回答者数を基数として比率を算出しているため、合計が100%を超える事があります。
- 未記入や誤回答、回答数超過、読取不可などの回答は、全て「不明」として計上しています。

■回答種別

SA（Single Answer：単回答）

- 複数の選択肢から1つだけ選んで回答する形式

LA（Limited Answer：複数回答＜制限付＞）

- 複数の選択肢から制限された数以内で1つ以上を選んで回答する形式。例えば2LAであれば、選択肢の中から2つ以内で回答します。

調查結果

◆あなた自身のことについて

問1. あなたの性別は？（1つ選んで回答）

性別は「男性」が42.4%、「女性」が55.0%と、「女性」が12.6ポイント高くなっています。

問1_性別

SA

- ① 男性
- ② 女性
- ③ その他
- 不明

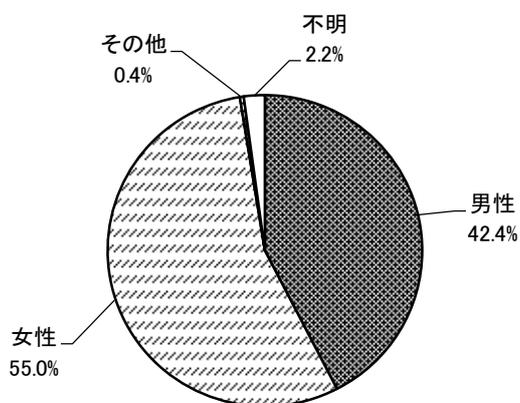
【回答総数 1016 人】

431 件 (42.4 %)

559 件 (55.0 %)

4 件 (0.4 %)

22 件 (2.2 %)



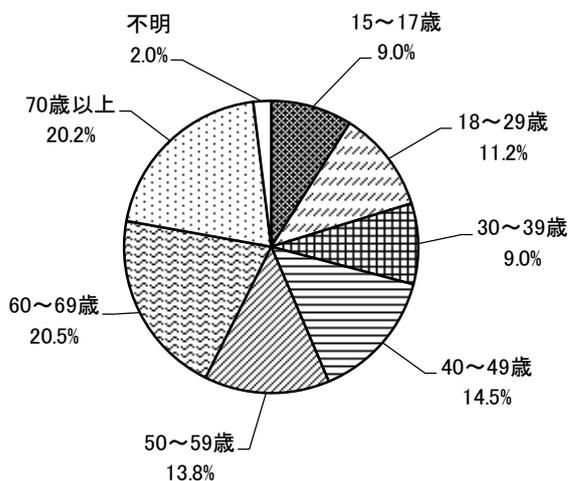
問2. あなたの年齢は？（1つ選んで回答）

年齢は「60歳代」が最も多く20.5%、次いで「70歳以上」が20.2%となっています。
これより、高齢者の意向がより反映されたアンケートの調査結果であることが伺えます。

問2_年齢

SA

	【回答総数	1016人】
① 15～17歳	91件（	9.0%）
② 18～29歳	114件（	11.2%）
③ 30～39歳	91件（	9.0%）
④ 40～49歳	147件（	14.5%）
⑤ 50～59歳	140件（	13.8%）
⑥ 60～69歳	208件（	20.5%）
⑦ 70歳以上	205件（	20.2%）
不明	20件（	2.0%）



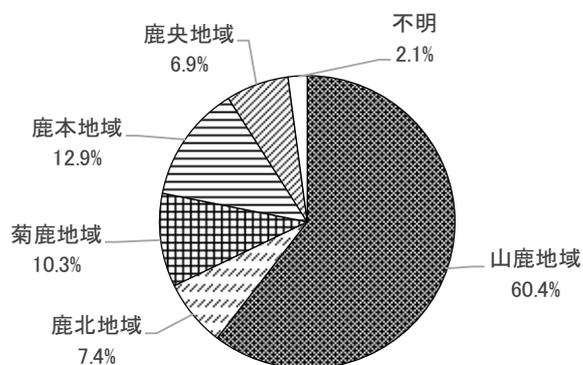
問3. あなたのお住まいの地区は？（1つ選んで回答）

住まいの地域は、「山鹿地域」が最も多く 60.4%、次いで「鹿本地域」が 12.9%となっています。なお、山鹿地域以外の地域では、都市計画区域が指定されていません。

問3_地域

SA

	【回答総数	1016 人】
① 山鹿地域	614 件	(60.4 %)
② 鹿北地域	75 件	(7.4 %)
③ 菊鹿地域	105 件	(10.3 %)
④ 鹿本地域	131 件	(12.9 %)
⑤ 鹿央地域	70 件	(6.9 %)
不明	21 件	(2.1 %)



問3_地区

SA

	【回答総数	1016 人】
① 山鹿地区	276 件	(27.2 %)
② 米田地区	50 件	(4.9 %)
③ 川辺地区	7 件	(0.7 %)
④ 八幡地区	67 件	(6.6 %)
⑤ 平小城地区	26 件	(2.6 %)
⑥ 三岳地区	41 件	(4.0 %)
⑦ 三玉地区	54 件	(5.3 %)
⑧ 大道地区	93 件	(9.2 %)
⑨ 岳間地区	16 件	(1.6 %)
⑩ 岩野地区	31 件	(3.1 %)
⑪ 広見地区	28 件	(2.8 %)
⑫ 内田地区	33 件	(3.2 %)
⑬ 六郷地区	49 件	(4.8 %)
⑭ 城北地区	23 件	(2.3 %)
⑮ 来民地区	71 件	(7.0 %)
⑯ 中富地区	33 件	(3.2 %)
⑰ 稲田地区	27 件	(2.7 %)
⑱ 千田地区	30 件	(3.0 %)
⑲ 米野岳地区	22 件	(2.2 %)
⑳ 山内地区	18 件	(1.8 %)
不明	21 件	(2.1 %)

問4. あなたは山鹿市にどのくらい（通算）居住していますか？（1つ選んで回答）

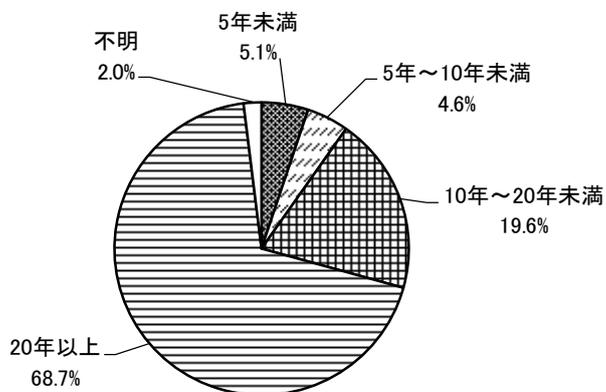
居住年数は「20年以上」が68.7%と大多数を占めています。

これより、地域に根付いた方の意向がより反映されたアンケートの調査結果であることが伺えます。

問4_居住年数

SA

	【回答総数	1016人】
① 5年未満	52件	(5.1 %)
② 5年～10年未満	47件	(4.6 %)
③ 10年～20年未満	199件	(19.6 %)
④ 20年以上	698件	(68.7 %)
不明	20件	(2.0 %)



問5. あなたの世帯構成は？（1つ選んで回答）

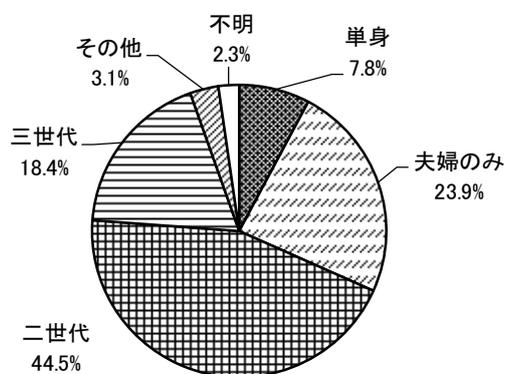
世帯構成は「二世帯（親又は子と同居）」が最も多く 44.5%、次いで「夫婦のみ」が 23.9% となっています。

問5_世帯構成

SA

【回答総数 1016 人】

① 単身(ひとり暮らし)	79 件 (7.8 %)
② 夫婦のみ	243 件 (23.9 %)
③ 二世帯(親又は子と同居)	452 件 (44.5 %)
④ 三世帯(親・子・孫など)	187 件 (18.4 %)
⑤ その他	32 件 (3.1 %)
不明	23 件 (2.3 %)



問6. あなたのお住まいは？（1つ選んで回答）

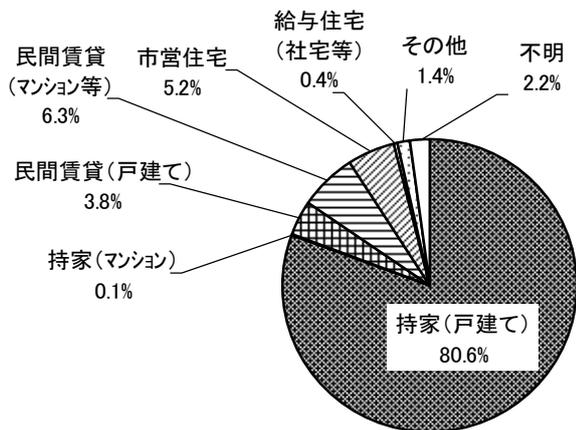
住まいの形態は「持家戸建て」が80.6%と大多数を占めています。

これより、地域に根付いた（今後、根付いていく）方の意向がより反映されたアンケートの調査結果であることが伺えます。

問6_住まい

SA

	【回答総数	1016人】
① 持家(戸建て)	819件	(80.6%)
② 持家(マンション)	1件	(0.1%)
③ 民間賃貸(戸建て)	39件	(3.8%)
④ 民間賃貸(マンション・アパート)	64件	(6.3%)
⑤ 市営住宅	53件	(5.2%)
⑥ 給与住宅(社宅・公務員宿舎等)	4件	(0.4%)
⑦ その他	14件	(1.4%)
不明	22件	(2.2%)



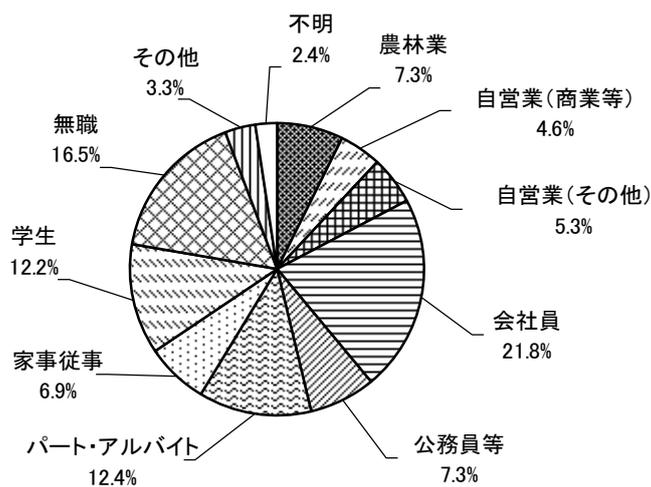
問7. あなたのご職業は？（1つ選んで回答）

職業は「会社員」が21.8%と最も多く、次いで「無職」が16.5%となっています。

問7_職業

SA

	【回答総数	1016人】
① 農林業	74件	(7.3%)
② 自営業(商業・サービス業)	47件	(4.6%)
③ 自営業(その他)	54件	(5.3%)
④ 会社員	221件	(21.8%)
⑤ 公務員・団体職員	74件	(7.3%)
⑥ パート・アルバイト	126件	(12.4%)
⑦ 家事従事(専業主婦(夫)等)	70件	(6.9%)
⑧ 学生	124件	(12.2%)
⑨ 無職	168件	(16.5%)
⑩ その他	34件	(3.3%)
不明	24件	(2.4%)



問8. あなたが通勤・通学や買い物などの日常生活で利用する主な交通手段は？（2つ以内で回答）

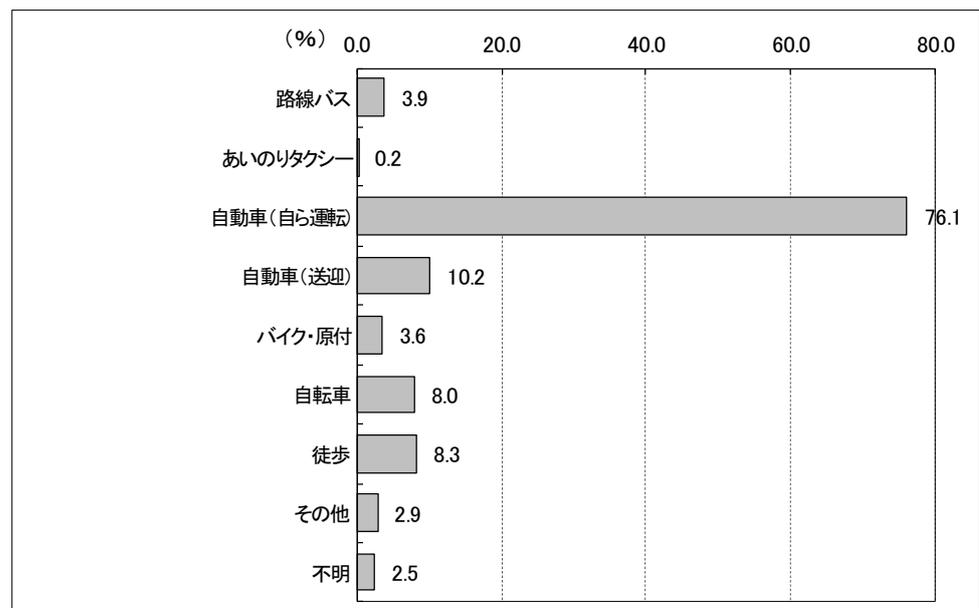
▶車社会が根付いています。

日常利用する交通手段は、「自動車（自ら運転）」と「自動車（送迎）」を合わせると86.3%となっています。

問8_日常生活で利用する交通手段

2LA

	【回答総数	1016人】
① 路線バス	40件	(3.9 %)
② あいのりタクシー	2件	(0.2 %)
③ 自動車(自ら運転)	773件	(76.1 %)
④ 自動車(送迎)	104件	(10.2 %)
⑤ バイク・原付	37件	(3.6 %)
⑥ 自転車	81件	(8.0 %)
⑦ 徒歩	84件	(8.3 %)
⑧ その他	29件	(2.9 %)
不明	25件	(2.5 %)



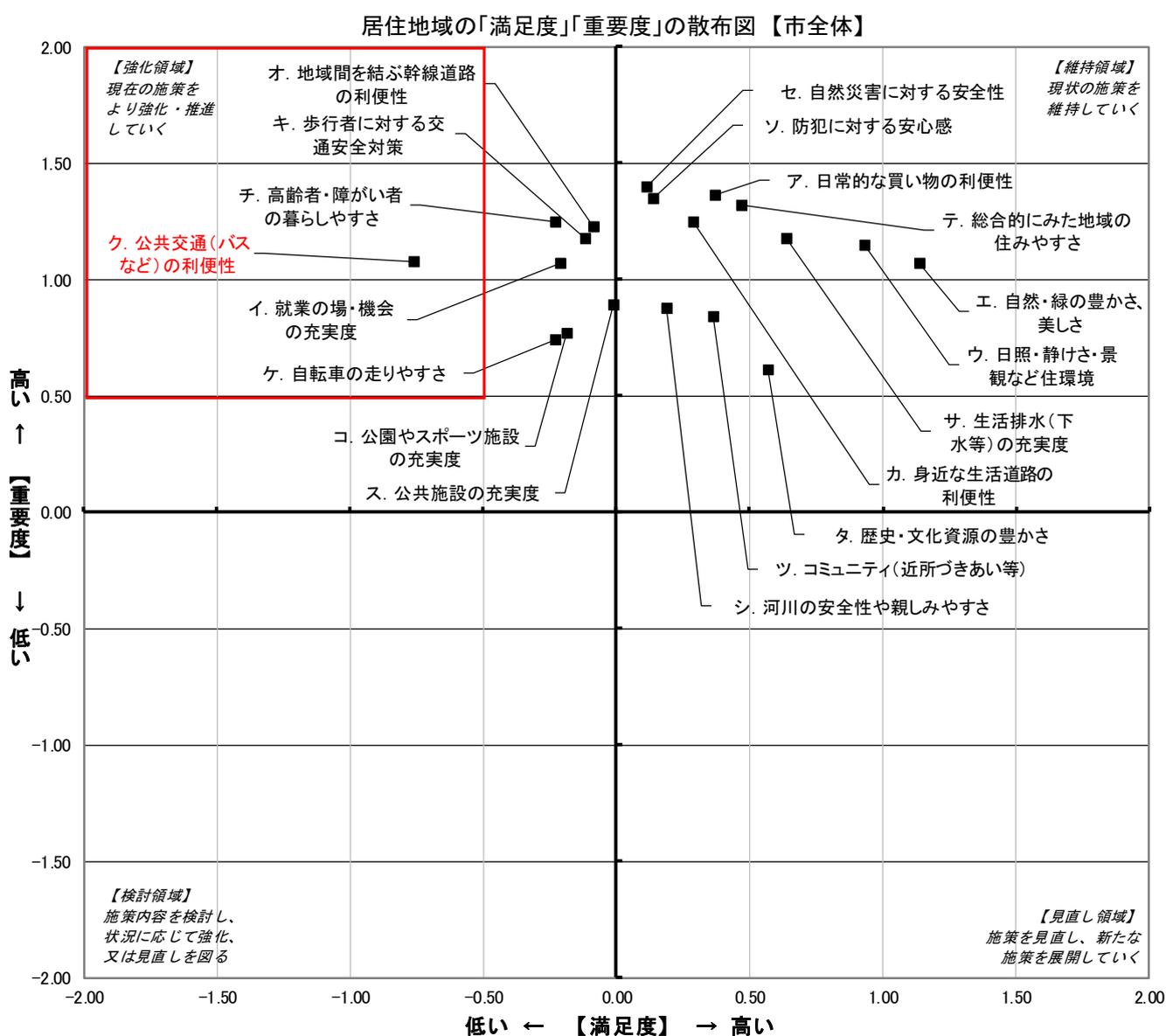
◆現在の山鹿市について

問9. 現在お住まいの地域について、どのように思いますか？現状の「満足度」と「重要度」をお答え下さい。（項目ごとに1つ選んで回答）

▶公共交通の利便性向上が求められています。

居住地域の「満足度」「重要度」について、山鹿市全体の回答をみると、満足度が低く重要度が高い【強化領域】に8項目が属します。

その中でも、「公共交通（バスなど）の利便性」については、より施策の強化・推進が求められています。



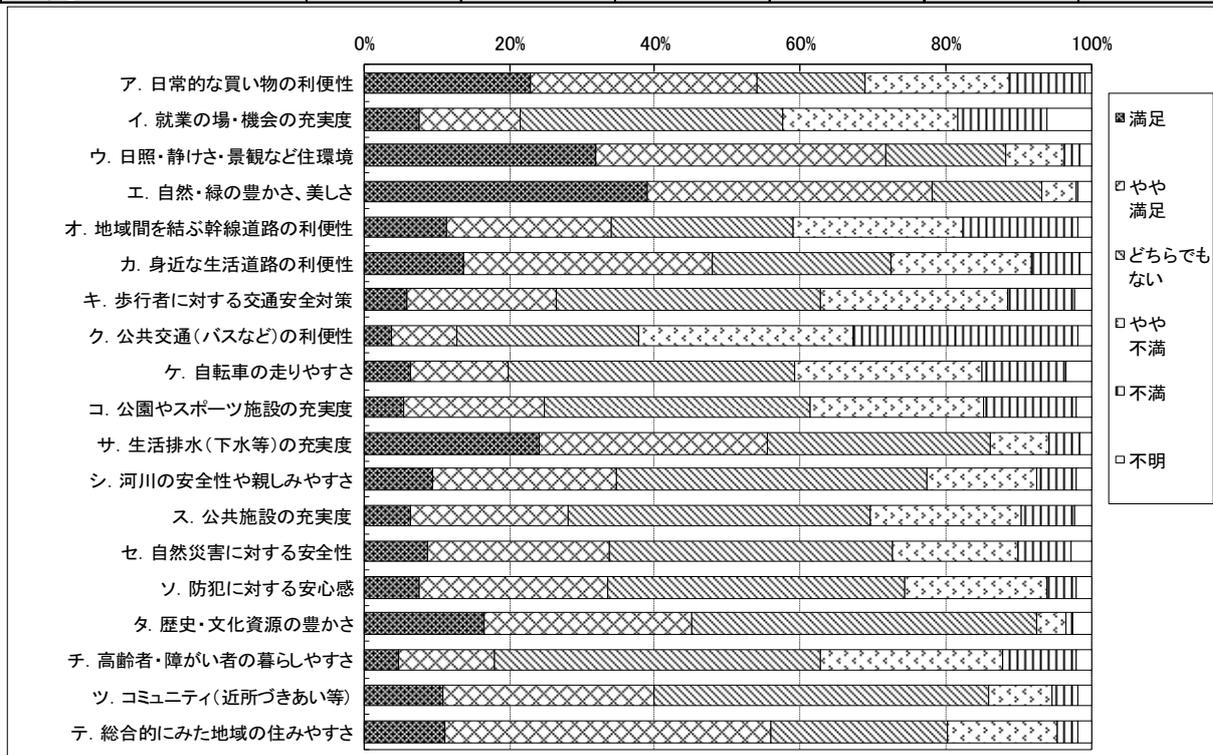
※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である。

問9_地域について【満足度】

SA

【回答総数 1016 人】

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	不明
ア. 日常的な買い物の利便性	234 件 (23.0 %)	316 件 (31.1 %)	151 件 (14.9 %)	200 件 (19.7 %)	107 件 (10.5 %)	8 件 (0.8 %)
イ. 就業の場・機会の充実度	76 件 (7.5 %)	142 件 (14.0 %)	367 件 (36.1 %)	244 件 (24.0 %)	126 件 (12.4 %)	61 件 (6.0 %)
ウ. 日照・静けさ・景観など住環境	325 件 (32.0 %)	405 件 (39.9 %)	168 件 (16.5 %)	80 件 (7.9 %)	22 件 (2.2 %)	16 件 (1.6 %)
エ. 自然・緑の豊かさ、美しさ	397 件 (39.1 %)	398 件 (39.2 %)	152 件 (15.0 %)	48 件 (4.7 %)	2 件 (0.2 %)	19 件 (1.9 %)
オ. 地域間を結ぶ幹線道路の利便性	116 件 (11.4 %)	230 件 (22.6 %)	254 件 (25.0 %)	238 件 (23.4 %)	159 件 (15.6 %)	19 件 (1.9 %)
カ. 身近な生活道路の利便性	139 件 (13.7 %)	348 件 (34.3 %)	250 件 (24.6 %)	197 件 (19.4 %)	67 件 (6.6 %)	15 件 (1.5 %)
キ. 歩行者に対する交通安全対策	60 件 (5.9 %)	208 件 (20.5 %)	370 件 (36.4 %)	261 件 (25.7 %)	94 件 (9.3 %)	23 件 (2.3 %)
ク. 公共交通(バスなど)の利便性	38 件 (3.7 %)	92 件 (9.1 %)	254 件 (25.0 %)	300 件 (29.5 %)	314 件 (30.9 %)	18 件 (1.8 %)
ケ. 自転車の走りやすさ	66 件 (6.5 %)	136 件 (13.4 %)	401 件 (39.5 %)	260 件 (25.6 %)	117 件 (11.5 %)	36 件 (3.5 %)
コ. 公園やスポーツ施設の充実度	56 件 (5.5 %)	197 件 (19.4 %)	371 件 (36.5 %)	241 件 (23.7 %)	130 件 (12.8 %)	21 件 (2.1 %)
サ. 生活排水(下水等)の充実度	246 件 (24.2 %)	319 件 (31.4 %)	310 件 (30.5 %)	81 件 (8.0 %)	45 件 (4.4 %)	15 件 (1.5 %)
シ. 河川の安全性や親しみやすさ	97 件 (9.5 %)	257 件 (25.3 %)	434 件 (42.7 %)	153 件 (15.1 %)	54 件 (5.3 %)	21 件 (2.1 %)
ス. 公共施設の充実度	64 件 (6.3 %)	221 件 (21.8 %)	422 件 (41.5 %)	212 件 (20.9 %)	74 件 (7.3 %)	23 件 (2.3 %)
セ. 自然災害に対する安全性	89 件 (8.8 %)	255 件 (25.1 %)	396 件 (39.0 %)	173 件 (17.0 %)	75 件 (7.4 %)	28 件 (2.8 %)
ソ. 防犯に対する安心感	78 件 (7.7 %)	264 件 (26.0 %)	413 件 (40.6 %)	200 件 (19.7 %)	41 件 (4.0 %)	20 件 (2.0 %)
タ. 歴史・文化資源の豊かさ	168 件 (16.5 %)	291 件 (28.6 %)	481 件 (47.3 %)	42 件 (4.1 %)	8 件 (0.8 %)	26 件 (2.6 %)
チ. 高齢者・障がい者の暮らしやすさ	49 件 (4.8 %)	133 件 (13.1 %)	455 件 (44.8 %)	256 件 (25.2 %)	102 件 (10.0 %)	21 件 (2.1 %)
ツ. コミュニティ(近所づきあい等)	111 件 (10.9 %)	294 件 (28.9 %)	468 件 (46.1 %)	89 件 (8.8 %)	36 件 (3.5 %)	18 件 (1.8 %)
テ. 総合的にみた地域の住みやすさ	114 件 (11.2 %)	455 件 (44.8 %)	247 件 (24.3 %)	152 件 (15.0 %)	31 件 (3.1 %)	17 件 (1.7 %)

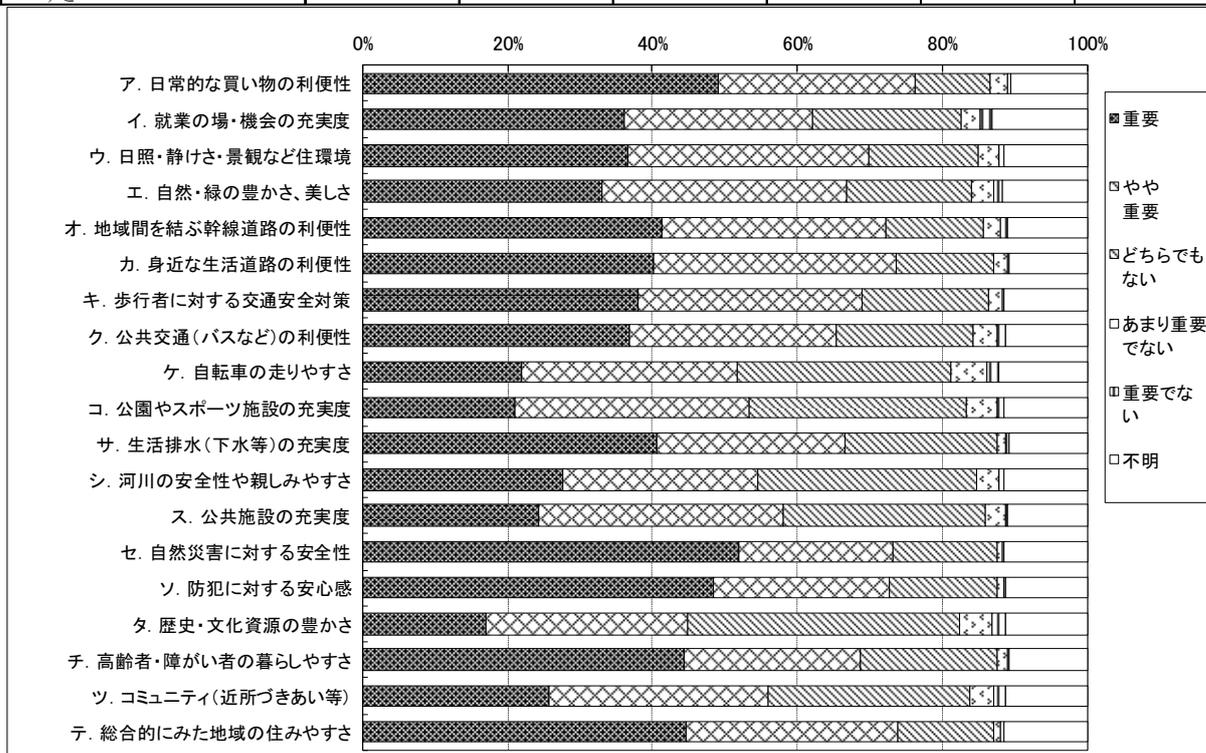


問9_地域について【重要度】

SA

【回答総数 1016 人】

	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	不明
ア. 日常的な買い物の利便性	499 件 (49.1 %)	275 件 (27.1 %)	106 件 (10.4 %)	25 件 (2.5 %)	5 件 (0.5 %)	106 件 (10.4 %)
イ. 就業の場・機会の充実度	368 件 (36.2 %)	264 件 (26.0 %)	208 件 (20.5 %)	27 件 (2.7 %)	16 件 (1.6 %)	133 件 (13.1 %)
ウ. 日照・静けさ・景観など住環境	372 件 (36.6 %)	339 件 (33.4 %)	152 件 (15.0 %)	30 件 (3.0 %)	7 件 (0.7 %)	116 件 (11.4 %)
エ. 自然・緑の豊かさ、美しさ	337 件 (33.2 %)	341 件 (33.6 %)	177 件 (17.4 %)	29 件 (2.9 %)	13 件 (1.3 %)	119 件 (11.7 %)
オ. 地域間を結ぶ幹線道路の利便性	421 件 (41.4 %)	313 件 (30.8 %)	136 件 (13.4 %)	25 件 (2.5 %)	9 件 (0.9 %)	112 件 (11.0 %)
カ. 身近な生活道路の利便性	409 件 (40.3 %)	340 件 (33.5 %)	137 件 (13.5 %)	18 件 (1.8 %)	3 件 (0.3 %)	109 件 (10.7 %)
キ. 歩行者に対する交通安全対策	386 件 (38.0 %)	314 件 (30.9 %)	179 件 (17.6 %)	18 件 (1.8 %)	2 件 (0.2 %)	117 件 (11.5 %)
ク. 公共交通(バスなど)の利便性	375 件 (36.9 %)	289 件 (28.4 %)	192 件 (18.9 %)	34 件 (3.3 %)	13 件 (1.3 %)	113 件 (11.1 %)
ケ. 自転車の走りやすさ	224 件 (22.0 %)	301 件 (29.6 %)	301 件 (29.6 %)	49 件 (4.8 %)	18 件 (1.8 %)	123 件 (12.1 %)
コ. 公園やスポーツ施設の充実度	213 件 (21.0 %)	329 件 (32.4 %)	304 件 (29.9 %)	45 件 (4.4 %)	9 件 (0.9 %)	116 件 (11.4 %)
サ. 生活排水(下水等)の充実度	413 件 (40.6 %)	264 件 (26.0 %)	213 件 (21.0 %)	11 件 (1.1 %)	5 件 (0.5 %)	110 件 (10.8 %)
シ. 河川の安全性や親しみやすさ	282 件 (27.8 %)	272 件 (26.8 %)	307 件 (30.2 %)	31 件 (3.1 %)	8 件 (0.8 %)	116 件 (11.4 %)
ス. 公共施設の充実度	247 件 (24.3 %)	343 件 (33.8 %)	283 件 (27.9 %)	28 件 (2.8 %)	3 件 (0.3 %)	112 件 (11.0 %)
セ. 自然災害に対する安全性	528 件 (52.0 %)	216 件 (21.3 %)	146 件 (14.4 %)	6 件 (0.6 %)	3 件 (0.3 %)	117 件 (11.5 %)
ソ. 防犯に対する安心感	492 件 (48.4 %)	246 件 (24.2 %)	152 件 (15.0 %)	9 件 (0.9 %)	3 件 (0.3 %)	114 件 (11.2 %)
タ. 歴史・文化資源の豊かさ	173 件 (17.0 %)	282 件 (27.8 %)	383 件 (37.7 %)	45 件 (4.4 %)	18 件 (1.8 %)	115 件 (11.3 %)
チ. 高齢者・障がい者の暮らしやすさ	450 件 (44.3 %)	249 件 (24.5 %)	192 件 (18.9 %)	14 件 (1.4 %)	2 件 (0.2 %)	109 件 (10.7 %)
ツ. コミュニティ(近所づきあい等)	262 件 (25.8 %)	307 件 (30.2 %)	283 件 (27.9 %)	32 件 (3.1 %)	19 件 (1.9 %)	113 件 (11.1 %)
テ. 総合的にみた地域の住みやすさ	453 件 (44.6 %)	298 件 (29.3 %)	134 件 (13.2 %)	10 件 (1.0 %)	5 件 (0.5 %)	116 件 (11.4 %)



▶地域特性として、鹿北地域では「公園やスポーツ施設の充実度」「高齢者・障がい者の暮らしやすさ」、菊鹿・鹿央地域では「日常的な買い物の利便性」に関する施策の強化・推進が求められています。

居住地域の満足度・重要度について、5地域の結果を見てみると、全ての地域で「公共交通（バスなど）の利便性」に関する施策の強化・推進が求められています。

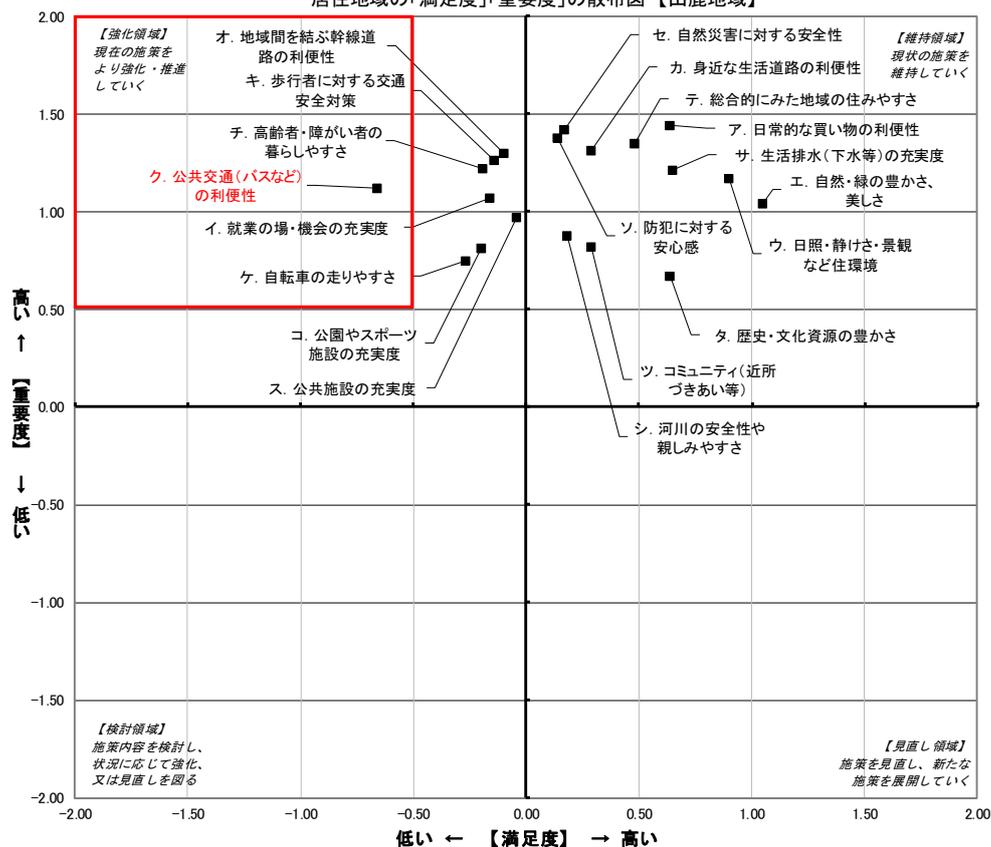
また、鹿北地域では「公園やスポーツ施設の充実度」「高齢者・障がい者の暮らしやすさ」、菊鹿・鹿央地域では「日常的な買い物の利便性」に関しても施策の強化・推進が求められています。

問9_地域について(比較)

	満足度						重要度					
	山鹿市	山鹿	鹿北	菊鹿	鹿本	鹿央	山鹿市	山鹿	鹿北	菊鹿	鹿本	鹿央
ア. 日常的な買い物の利便性	0.37	0.64	-0.47	-0.67	0.90	-0.64	1.36	1.44	1.05	1.27	1.35	1.17
イ. 就業の場・機会の充実度	-0.21	-0.16	-0.30	-0.47	-0.12	-0.31	1.07	1.07	1.08	1.04	1.09	0.89
ウ. 日照・静けさ・景観など住環境	0.93	0.90	0.64	1.13	1.01	1.11	1.15	1.17	1.14	1.04	1.28	0.94
エ. 自然・緑の豊かさ、美しさ	1.14	1.05	1.39	1.45	1.17	1.25	1.07	1.04	1.14	1.01	1.23	1.05
オ. 地域間を結ぶ幹線道路の利便性	-0.09	-0.10	-0.22	0.02	-0.08	-0.11	1.23	1.30	1.08	1.05	1.11	1.18
カ. 身近な生活道路の利便性	0.29	0.29	0.11	0.43	0.39	0.17	1.25	1.31	1.07	1.27	1.09	1.12
キ. 歩行者に対する交通安全対策	-0.12	-0.14	-0.14	0.06	-0.12	-0.25	1.18	1.26	0.92	0.93	1.22	1.02
ク. 公共交通(バスなど)の利便性	-0.76	-0.66	-1.11	-1.13	-0.57	-1.09	1.08	1.12	0.86	1.02	1.11	1.03
ケ. 自転車の走りやすさ	-0.23	-0.27	-0.29	-0.04	-0.15	-0.20	0.74	0.75	0.55	0.64	0.90	0.68
コ. 公園やスポーツ施設の充実度	-0.19	-0.20	-0.63	-0.01	-0.02	-0.30	0.77	0.81	0.80	0.52	0.81	0.55
サ. 生活排水(下水等)の充実度	0.64	0.65	0.51	0.98	0.64	0.26	1.18	1.21	1.08	1.09	1.12	1.25
シ. 河川の安全性や親しみやすさ	0.19	0.18	0.13	0.25	0.36	0.06	0.88	0.88	0.77	0.88	0.94	0.88
ス. 公共施設の充実度	-0.01	-0.04	-0.30	0.07	0.28	-0.17	0.89	0.97	0.82	0.60	0.85	0.69
セ. 自然災害に対する安全性	0.11	0.17	-0.28	0.03	0.25	-0.10	1.40	1.42	1.36	1.37	1.43	1.28
ソ. 防犯に対する安心感	0.14	0.14	0.01	0.14	0.29	-0.03	1.35	1.38	1.23	1.35	1.37	1.17
タ. 歴史・文化資源の豊かさ	0.57	0.64	0.21	0.57	0.58	0.44	0.61	0.67	0.42	0.54	0.48	0.55
チ. 高齢者・障がい者の暮らしやすさ	-0.23	-0.19	-0.53	-0.37	-0.06	-0.35	1.25	1.22	1.40	1.25	1.32	1.17
ツ. コミュニティ(近所づきあい等)	0.36	0.29	0.47	0.43	0.47	0.47	0.84	0.82	0.82	1.03	0.77	0.92
テ. 総合的にみた地域の住みやすさ	0.47	0.48	0.19	0.41	0.71	0.32	1.32	1.35	1.27	1.29	1.22	1.25

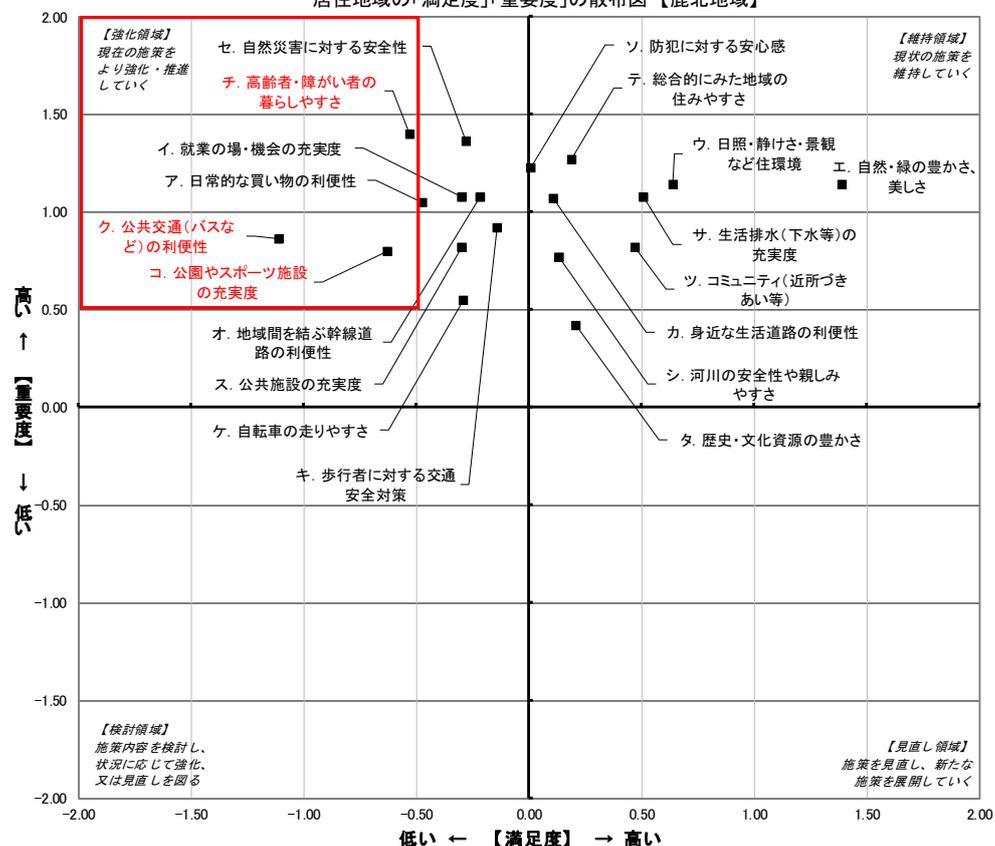
※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である
 ※それぞれの地域の中で、上位3位を茶系、下位3位を青系で示している

居住地域の「満足度」「重要度」の散布図【山鹿地域】



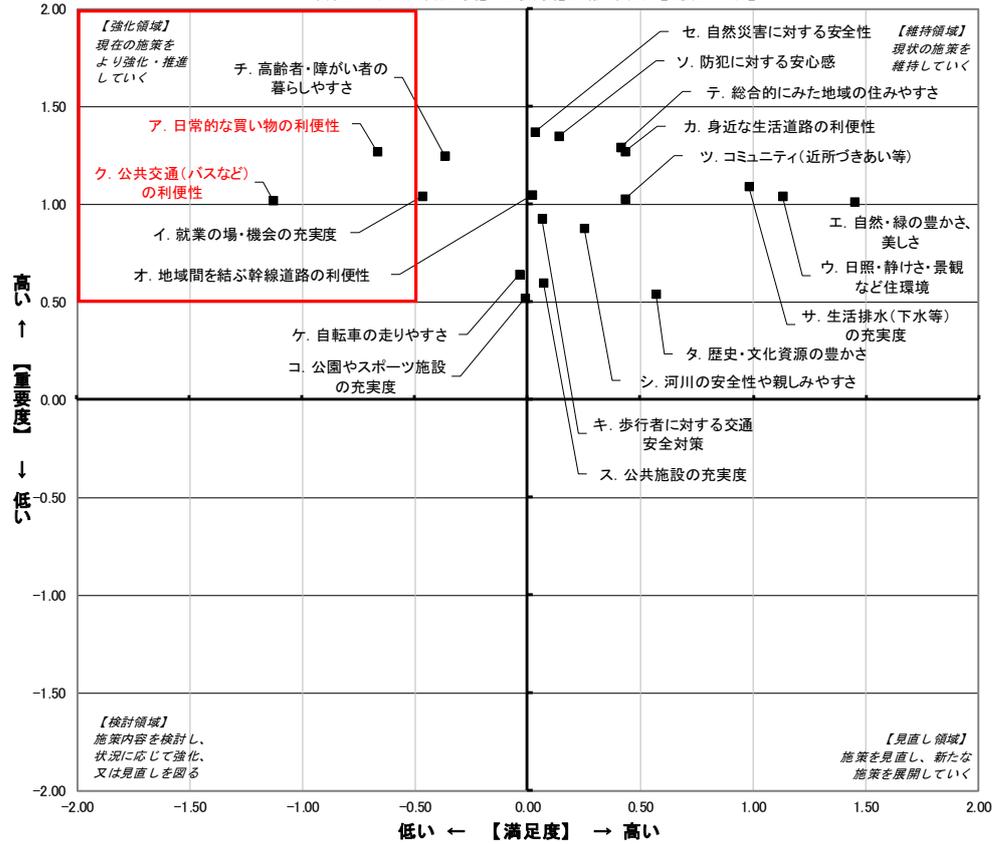
※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である

居住地域の「満足度」「重要度」の散布図【鹿北地域】



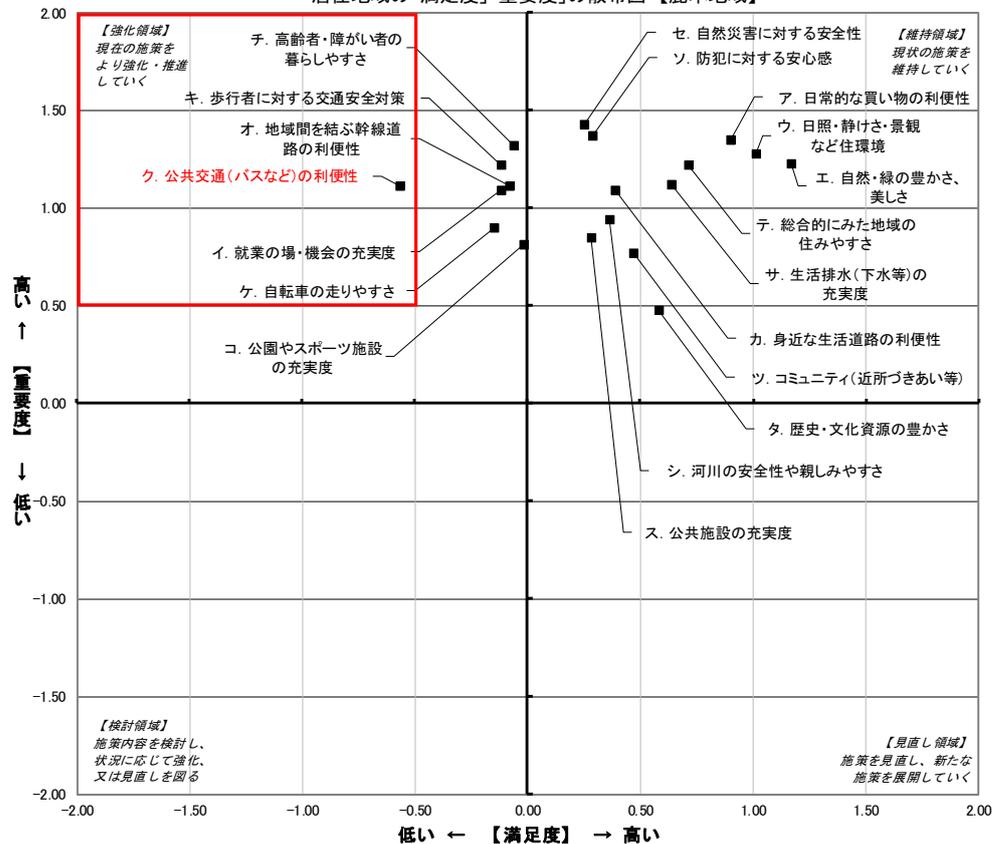
※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である

居住地域の「満足度」「重要度」の散布図【菊鹿地域】



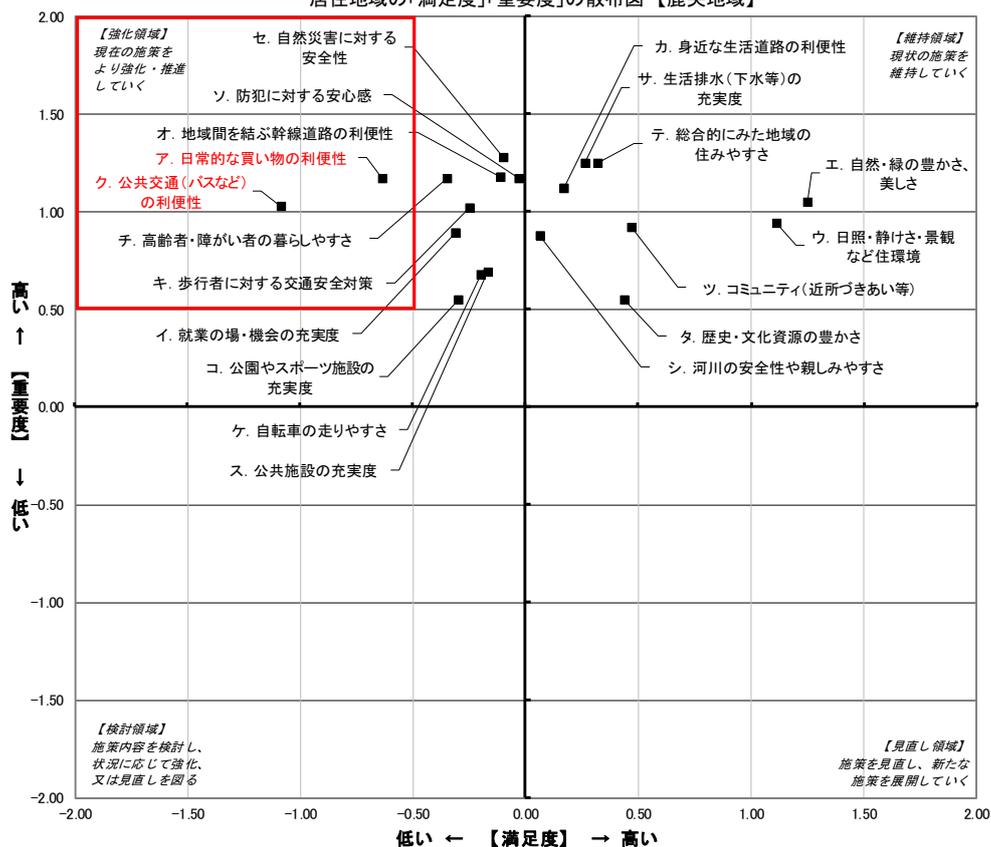
※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である

居住地域の「満足度」「重要度」の散布図【鹿本地域】



※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である

居住地域の「満足度」「重要度」の散布図【鹿央地域】



※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である

◆住まいや暮らしについて

問 10. 現在のお住まいの地域にこれからも住み続けたいと思いますか？(1 つ選んで回答)

▶3 割程度の人が転居を考えおり、若年層ではその傾向が強くなっています。

定住意向について、「いつまでも住み続けたい」が最も多く 49.8%となっていますが、「いずれ転居したい」「転居したいができない」を合わせると約 3 割となっています。

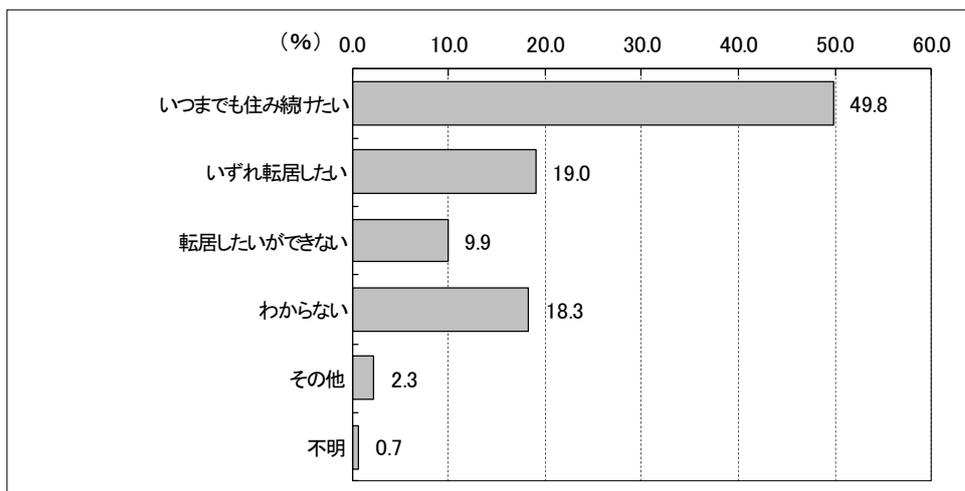
年齢別でみると、若年層では「いずれ転居したい」の割合が高くなっています。

問10_定住意向

SA

	件数	割合
① いつまでも住み続けたい	506 件	49.8 %
② いずれ転居したい	193 件	19.0 %
③ 転居したいができない	101 件	9.9 %
④ わからない	186 件	18.3 %
⑤ その他	23 件	2.3 %
不明	7 件	0.7 %

【回答総数 1016 人】



問 11. 問 10 で「1」と回答された方にお聞きします。 住み続けたいと思う理由は何ですか？（3つ以内で回答）

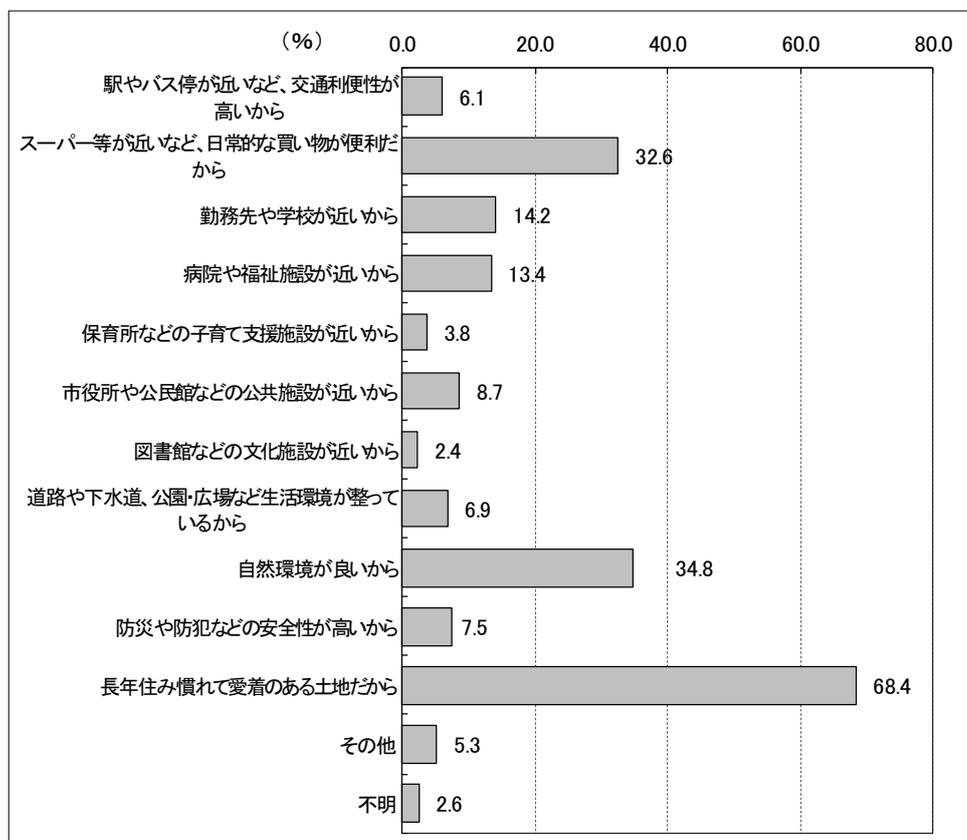
▶土地の愛着以外では、自然環境や日常的な買い物への好感が伺えます。

定住意向が高い方の理由について、「長年住み慣れて愛着のある土地だから」が 68.4%と最も多く、次いで「自然環境が良いから」が 34.8%、「スーパー等が近いなど、日常的な買い物が便利だから」が 32.6%となっています。

問11_定住理由(問10で「1」と回答)

3LA

	【回答総数	506 人】
① 駅やバス停が近いなど、交通利便性が高いから	31 件 (6.1 %)
② スーパー等が近いなど、日常的な買い物が便利だから	165 件 (32.6 %)
③ 勤務先や学校が近いから	72 件 (14.2 %)
④ 病院や福祉施設が近いから	68 件 (13.4 %)
⑤ 保育所などの子育て支援施設が近いから	19 件 (3.8 %)
⑥ 市役所や公民館などの公共施設が近いから	44 件 (8.7 %)
⑦ 図書館などの文化施設が近いから	12 件 (2.4 %)
⑧ 道路や下水道、公園・広場など生活環境が整っているから	35 件 (6.9 %)
⑨ 自然環境が良いから	176 件 (34.8 %)
⑩ 防災や防犯などの安全性が高いから	38 件 (7.5 %)
⑪ 長年住み慣れて愛着のある土地だから	346 件 (68.4 %)
⑫ その他	27 件 (5.3 %)
不明	13 件 (2.6 %)



問 12. 問 10 で「2～3」と回答された方にお聞きします。 転居したいと思う理由は何ですか？（3つ以内で回答）

▶全体として、公共交通や日常的な買い物への不満が伺えます。また、若年層では通勤・通学、鹿北・菊鹿・鹿央地域では日常的な買い物、鹿北地域では病院や福祉施設への不満が伺えます。

定住意向が低い方の理由について、「駅やバス停が遠いなど、交通利便性が良くないから」が53.7%と最も多く、次いで「スーパー等が遠いなど、日常的な買い物が不便だから」が44.9%、となっています。

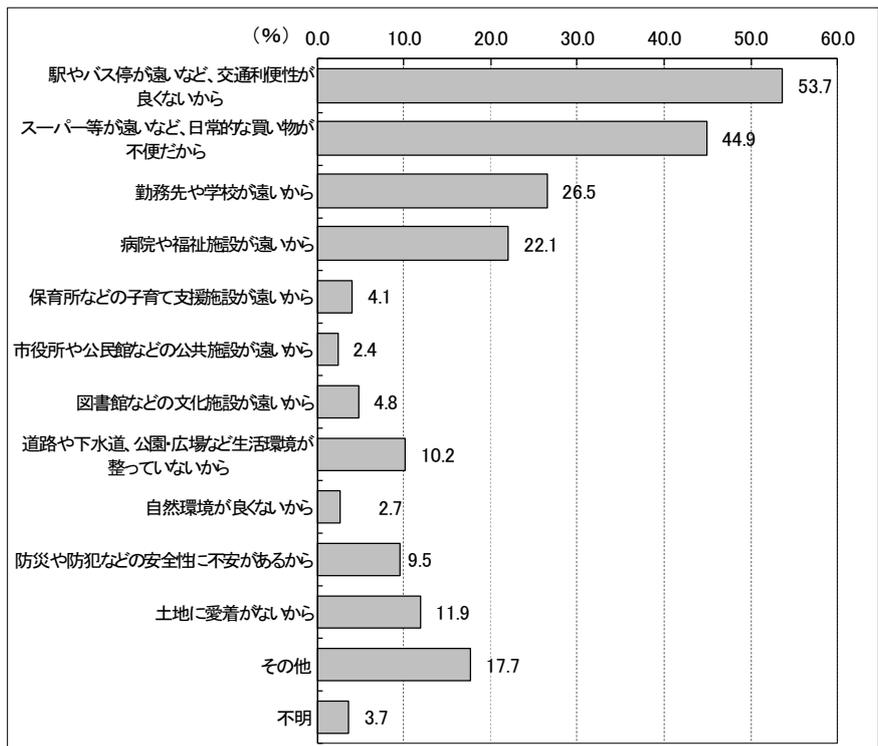
年齢別にみると、若年層では「勤務先や学校が遠いから」の割合が高くなっています。

地域別にみると、鹿北・菊鹿・鹿央地域では「日常的な買い物が不便だから」の割合が、鹿北地域では「病院や福祉施設が遠いから」の割合が高くなっています。

問12_転居理由(問10で「2・3」と回答)

3LA

	【回答総数	294 人】
① 駅やバス停が遠いなど、交通利便性が良くないから	158 件 (53.7 %)
② スーパー等が遠いなど、日常的な買い物が不便だから	132 件 (44.9 %)
③ 勤務先や学校が遠いから	78 件 (26.5 %)
④ 病院や福祉施設が遠いから	65 件 (22.1 %)
⑤ 保育所などの子育て支援施設が遠いから	12 件 (4.1 %)
⑥ 市役所や公民館などの公共施設が遠いから	7 件 (2.4 %)
⑦ 図書館などの文化施設が遠いから	14 件 (4.8 %)
⑧ 道路や下水道、公園・広場など生活環境が整っていないから	30 件 (10.2 %)
⑨ 自然環境が良くないから	8 件 (2.7 %)
⑩ 防災や防犯などの安全性に不安があるから	28 件 (9.5 %)
⑪ 土地に愛着がないから	35 件 (11.9 %)
⑫ その他	52 件 (17.7 %)
不明	11 件 (3.7 %)



問 13. 公共交通機関についてどのように感じていますか？（1つ選んで回答）

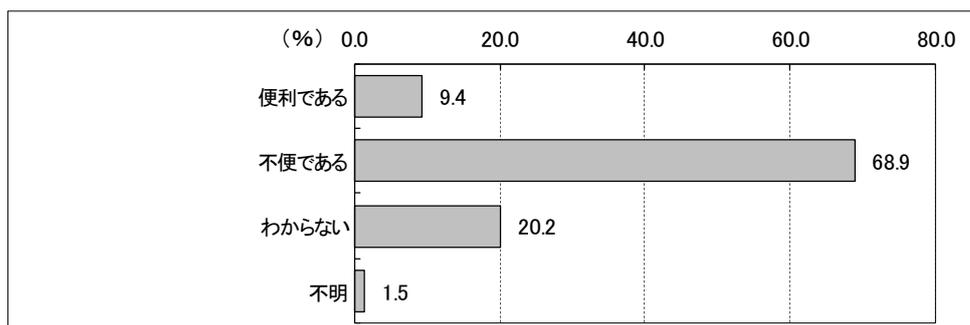
▶公共交通への不満が伺えます。

公共交通について、「不便である」が最も多く 68.9%となっています。

問13_公共交通機関について

SA

	【回答総数	1016 人
① 便利である	96 件 (9.4 %)
② 不便である	700 件 (68.9 %)
③ わからない	205 件 (20.2 %)
不明	15 件 (1.5 %)



問 14. 問 13 で「2」と回答された方にお聞きします。 公共交通機関を利用する際に、不便に感じることは何ですか？（2つ以内で回答）

▶公共交通のサービス水準への不満が伺えます。

公共交通機関に不便を感じることにについて、「運行本数が少ない」が最も多く 48.6%、次いで「バス停などが近くにない」が 37.4%、「目的地へ行くバスなどが無い」が 37.0%となっています。

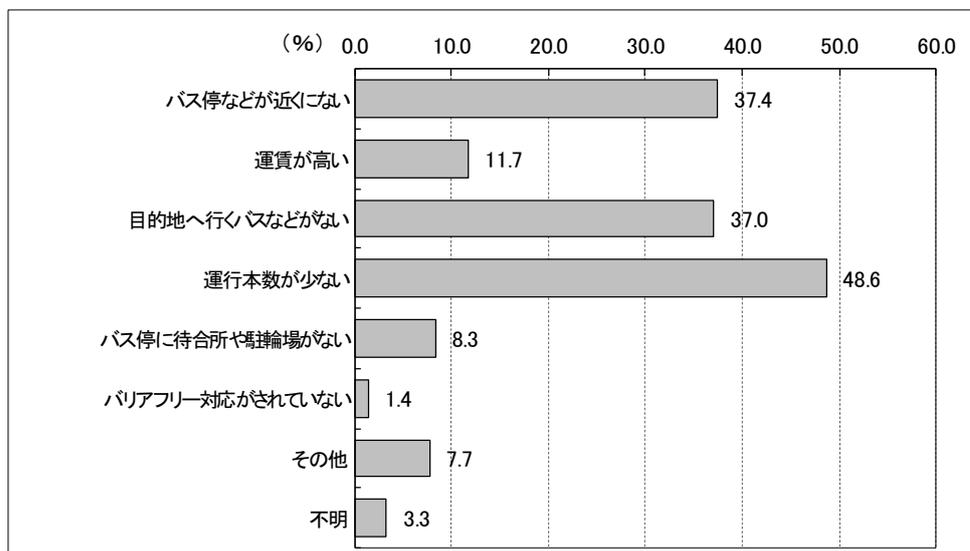
年齢別にみると、「運行本数が少ない」に次いで、若年層では「バス停などが近くにない」の割合が高いのに対し、高齢層では「目的地へ行くバスなどが無い」の割合が高くなっています。

地域別にみると、鹿北・菊鹿・鹿央地域では「バス停などが近くにない」の割合が高くなっています。

問14_公共交通機関が不便な理由(問13で「2」と回答)

2LA

	【回答総数	700人】
① バス停などが近くにない	262件	(37.4 %)
② 運賃が高い	82件	(11.7 %)
③ 目的地へ行くバスなどが無い	259件	(37.0 %)
④ 運行本数が少ない	340件	(48.6 %)
⑤ バス停に待合所や駐輪場が無い	58件	(8.3 %)
⑥ バリアフリー対応がされていない	10件	(1.4 %)
⑦ その他	54件	(7.7 %)
不明	23件	(3.3 %)



問 15. 自宅からバス停まで徒歩で移動してもよいと思う距離（時間）はどの程度ですか？
（1つ選んで回答） ※徒歩：1分間で約50mを想定

▶バス停まで短い移動距離が求められています。

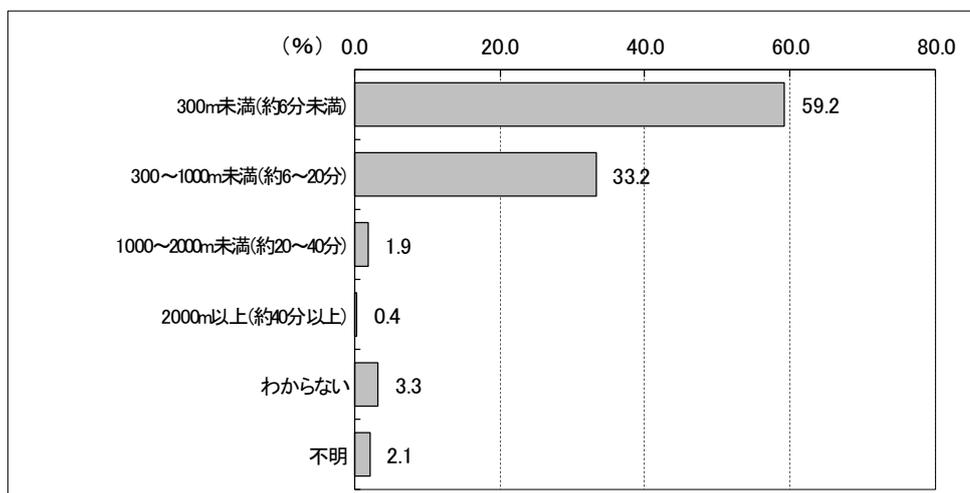
バス停までの距離について、「300m未満（約6分未満）」が最も多く59.2%、次いで「300～1000m未満（約6～20分）」が33.2%となっています。

年齢別でも、この傾向に大きな違いはありません。

問15_移動距離の程度

SA

	【回答総数 1016 人】
① 300m未満(約6分未満)	601件 (59.2 %)
② 300～1000m未満(約6～20分)	337件 (33.2 %)
③ 1000～2000m未満(約20～40分)	19件 (1.9 %)
④ 2000m以上(約40分以上)	4件 (0.4 %)
⑤ わからない	34件 (3.3 %)
不明	21件 (2.1 %)



◆将来の山鹿市について

問 16. あなたは、20年後の山鹿市がどのようなまちになってほしいと思いますか？（3つ以内で回答）

▶雇用環境、子育て、福祉・医療の充実したまちが求められています。

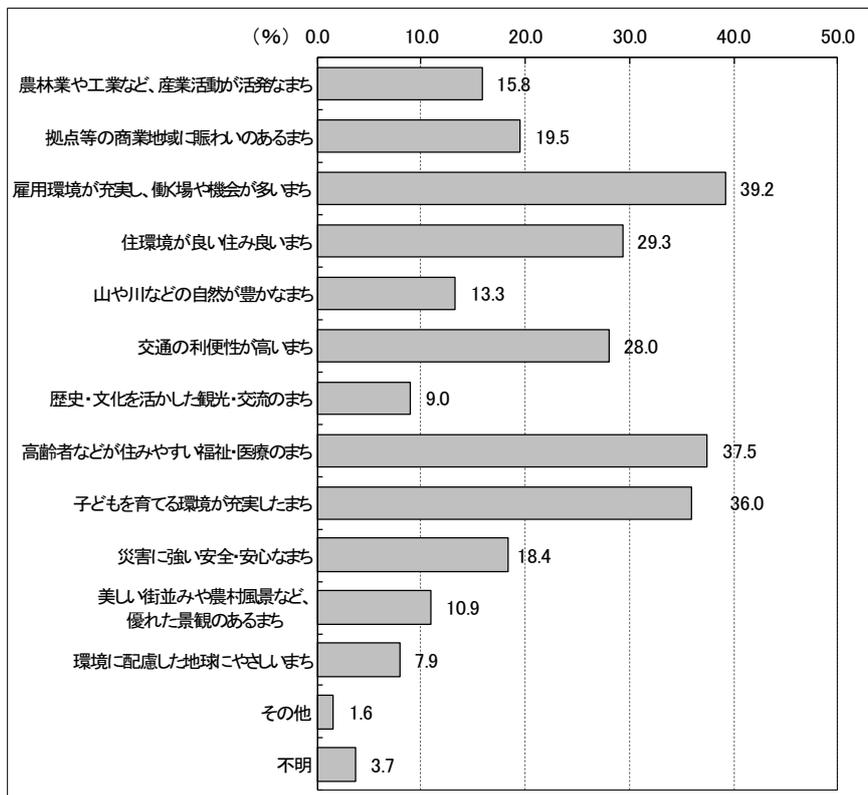
20年後の山鹿市について、「雇用環境が充実し、働く場や機械が多いまち」が最も多く39.2%、次いで「高齢者などが住みやすい福祉・医療のまち」が37.5%、「子どもを育てる環境が充実したまち」が36.0%となっています。

なお、若年層及び山鹿・鹿本地域では「子どもを育てる環境が充実したまち」が、「高齢者などが住みやすい福祉・医療のまち」の割合を上回っています。

問16_20年後の山鹿市

3LA

	【回答総数	1016 人】
① 農林業や工業など、産業活動が活発なまち	161 件 (15.8 %)
② 拠点等の商業地域に賑わいのあるまち	198 件 (19.5 %)
③ 雇用環境が充実し、働く場や機会が多いまち	398 件 (39.2 %)
④ 住環境が良い住み良いまち	298 件 (29.3 %)
⑤ 山や川などの自然が豊かなまち	135 件 (13.3 %)
⑥ 交通の利便性が高いまち	284 件 (28.0 %)
⑦ 歴史・文化を活かした観光・交流のまち	91 件 (9.0 %)
⑧ 高齢者などが住みやすい福祉・医療のまち	381 件 (37.5 %)
⑨ 子どもを育てる環境が充実したまち	366 件 (36.0 %)
⑩ 災害に強い安全・安心なまち	187 件 (18.4 %)
⑪ 美しい街並みや農村風景など、優れた景観のあるまち	111 件 (10.9 %)
⑫ 環境に配慮した地球にやさしいまち	80 件 (7.9 %)
⑬ その他	16 件 (1.6 %)
不明	38 件 (3.7 %)



問 17. あなたは、山鹿市の人口が今後、さらに減少する見込みであること、また、高齢化がさらに進展する見込みであることをご存知でしたか？（1つ選んで回答）

▶ ほぼ全ての方が人口減少の状況を理解しています。

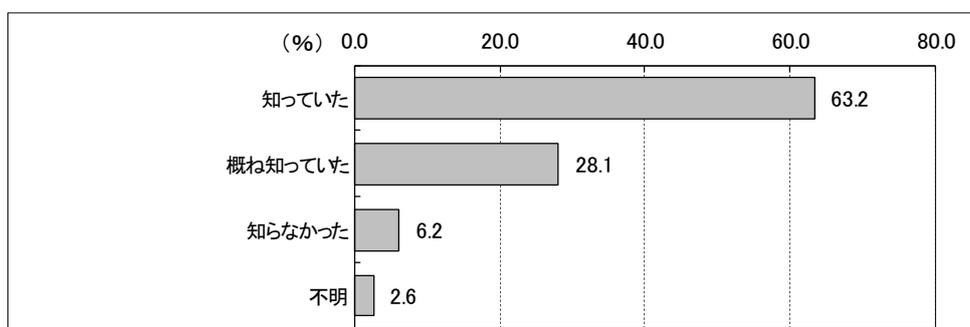
山鹿市の将来人口が減少する見込みであることについて、「知っていた」「概ね知っていた」を合算して91.3%となっています。

問17_山鹿市の人口減少について

SA

【回答総数 1016 人】

① 知っていた	642 件 (63.2 %)
② 概ね知っていた	285 件 (28.1 %)
③ 知らなかった	63 件 (6.2 %)
不明	26 件 (2.6 %)



問 18. さらに人口減少や高齢化が進むと様々な問題の発生が予測されます。山鹿市では、将来的にどのようなことが問題になるとお思いますか？（3つ以内で回答）

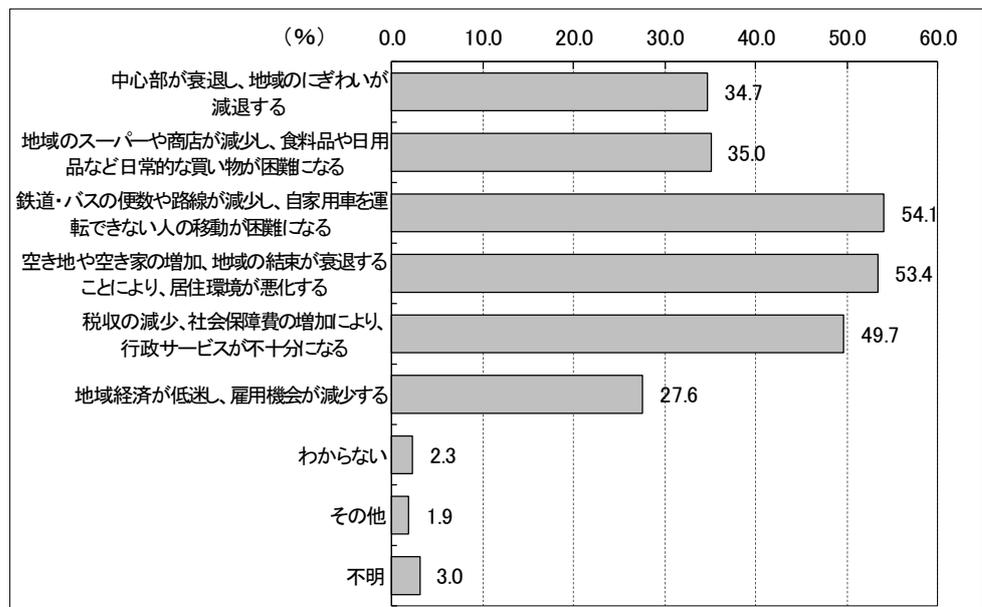
▶将来的な移動や居住環境、行政サービスに不安を感じています。

人口減少や高齢化による問題について、「鉄道・バス利用者の減少により、便数や路線が減少し（無くなり）、子どもや高齢者など自家用車を運転できない人の移動が困難になる」が54.1%と最も多く、次いで「空き地や空き家の増加、地域の結束（コミュニティ）が衰退することにより、居住環境が悪化する」が53.4%、「税金の減少、社会保障費の増加により、行政サービス（道路等のインフラや福祉・介護、公共施設の管理等）が不十分になる」が49.7%となっています。

問18_人口減少・高齢化の進展による問題

3LA

	【回答総数	1016人】
① 中心部が衰退し、地域のにぎわいが減退する 利用者の減少により、地域のスーパーや商店が減少し（無くなり）、食料品や日用品など日常的な買い物 が困難になる	353件（	34.7%）
② 鉄道・バス利用者の減少により、便数や路線が減少し（無くなり）、子どもや高齢者など自家用車を運転 できない人の移動が困難になる	550件（	54.1%）
③ 空き地や空き家の増加、地域の結束（コミュニティ）が 衰退することにより、居住環境が悪化する	543件（	53.4%）
④ 税金の減少、社会保障費の増加により、行政サービス（道路等のインフラや福祉・介護、公共施設の管理等）が不十分になる	505件（	49.7%）
⑤ 地域経済が低迷し、雇用機会が減少する	280件（	27.6%）
⑥ わからない	23件（	2.3%）
⑦ その他	19件（	1.9%）
⑧ その他 不明	30件（	3.0%）



問 19. 問 18 の様な問題に対して、どのような土地利用（都市構造の形成）を目指せば良いと思いますか？（1つ選んで回答）

▶コンパクトシティへ一定の理解が得られているものの、丁寧な説明でより理解を深めることが重要です。

土地利用の進め方について、「現況特性を活かした役割分担により、多核連携型の都市構造の形成を目指せば良い」が48.1%と約半数を占めています。

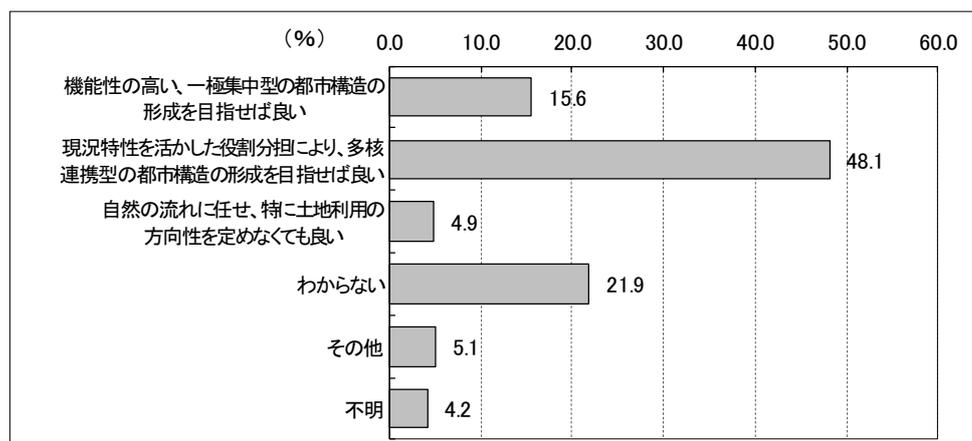
一方で、「わからない」の回答が21.9%となっています。

問19_目指すべき都市構造

SA

【回答総数 1016 人】

① 機能性の高い、一極集中型の都市構造の形成を目指せば良い	159 件 (15.6 %)
② 現況特性を活かした役割分担により、多核連携型の都市構造の形成を目指せば良い	489 件 (48.1 %)
③ 自然の流れに任せ、特に土地利用の方向性を定めなくても良い	50 件 (4.9 %)
④ わからない	223 件 (21.9 %)
⑤ その他	52 件 (5.1 %)
不明	43 件 (4.2 %)



問 20. あなたがお住まいの地域（山鹿地域、鹿北地域、菊鹿地域、鹿本地域、鹿央地域）の中心地について、どのように思いますか？現状の「満足度」と「重要度」をお答え下さい。（項目ごとに1つ選んで回答）

▶地域の中心地では、「高度な医療」や「公共交通の利便性」などが求められています。また、鹿北・菊鹿・鹿央地域では「日常の買い物」「日常の通院」「外食・ショッピング・娯楽など」についても求められています。

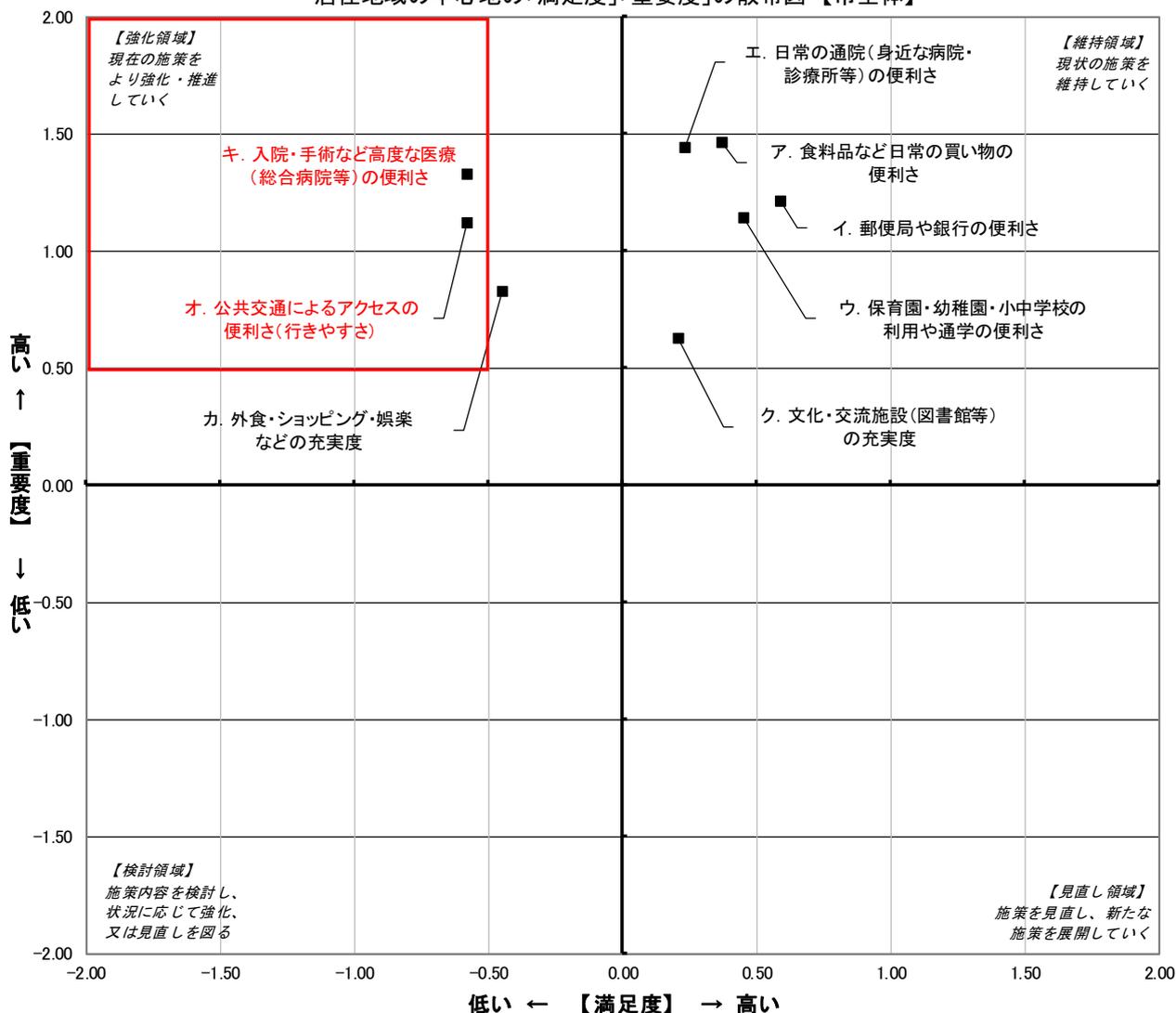
居住地域の中心地の「満足度」「重要度」について、山鹿市全体の回答をみると、満足度が低く重要度が高い【強化領域】に3項目が属します。

その中でも、「公共交通によるアクセスの便利さ（行きやすさ）」「入院・手術など高度な医療（総合病院等）の便利さ」については、より施策の強化・推進が求められています。

地域別にみると、山鹿・鹿本地域では、市全体とほぼ同じ傾向を示しています。

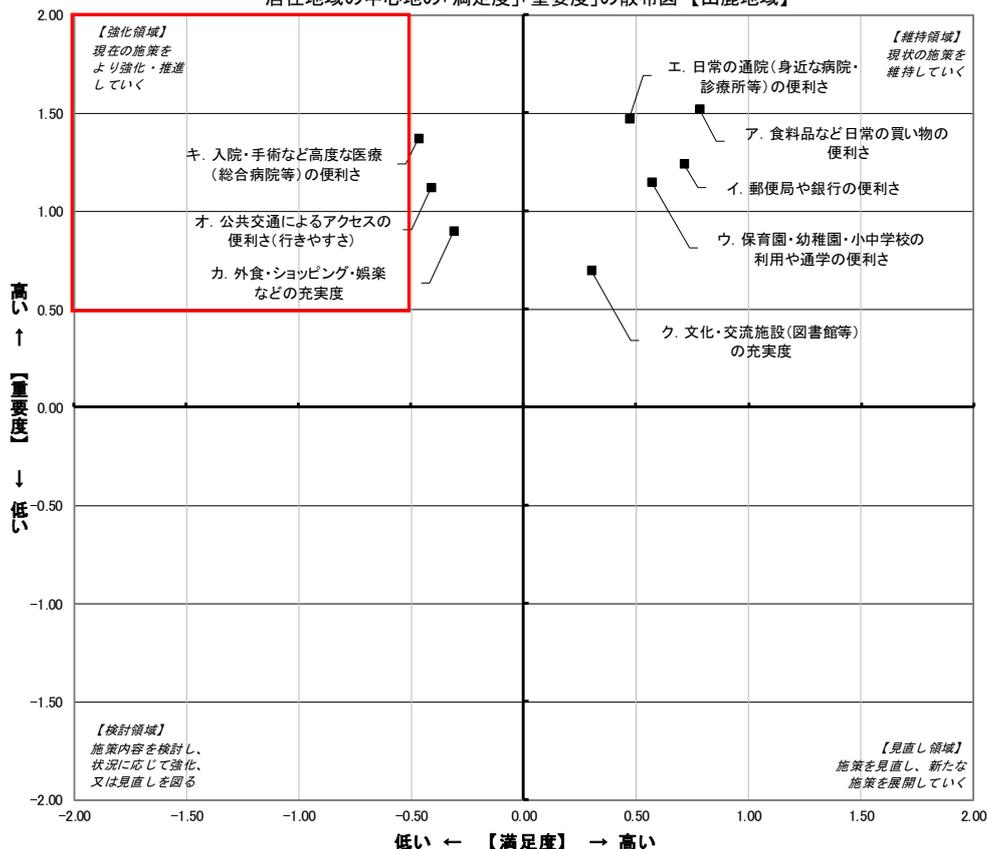
一方で、鹿北・菊鹿・鹿央地域では、強化領域にほぼ全ての項目が属し、「日常の買い物」「日常の通院」「公共交通」「外食・ショッピング・娯楽など」「高度な医療」に関する施策の強化・推進が求められています。

居住地域の中心地の「満足度」「重要度」の散布図【市全体】



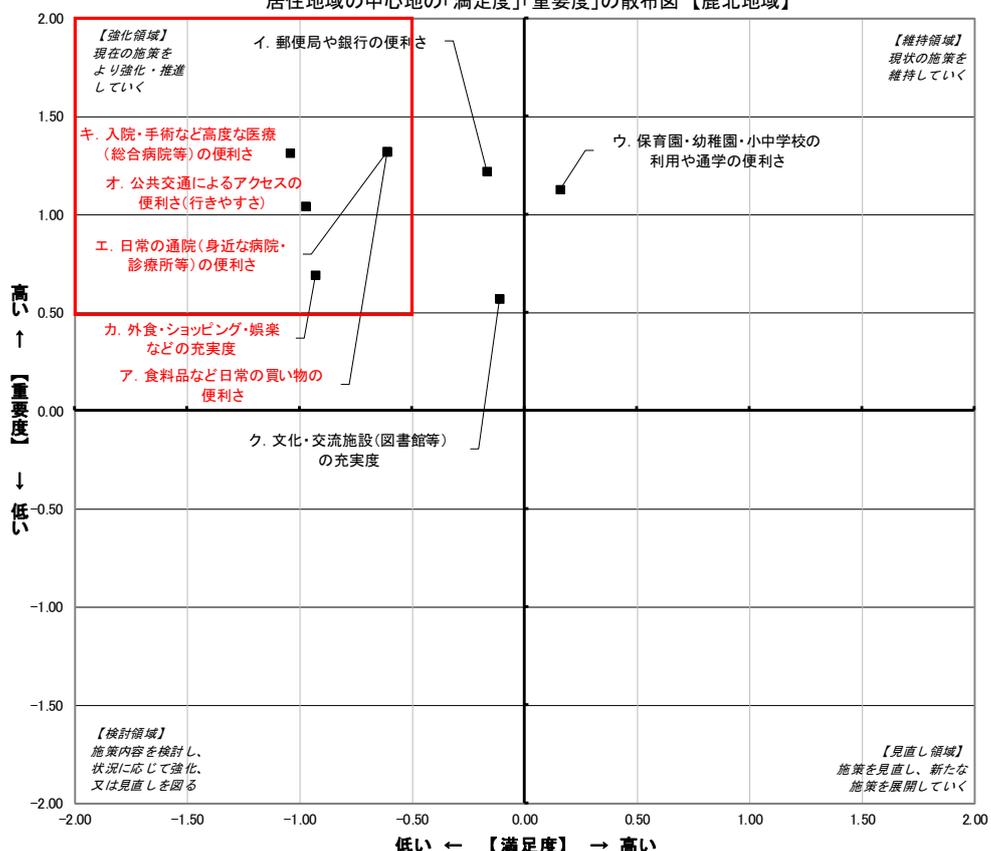
※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である。

居住地域の中心地の「満足度」「重要度」の散布図【山鹿地域】



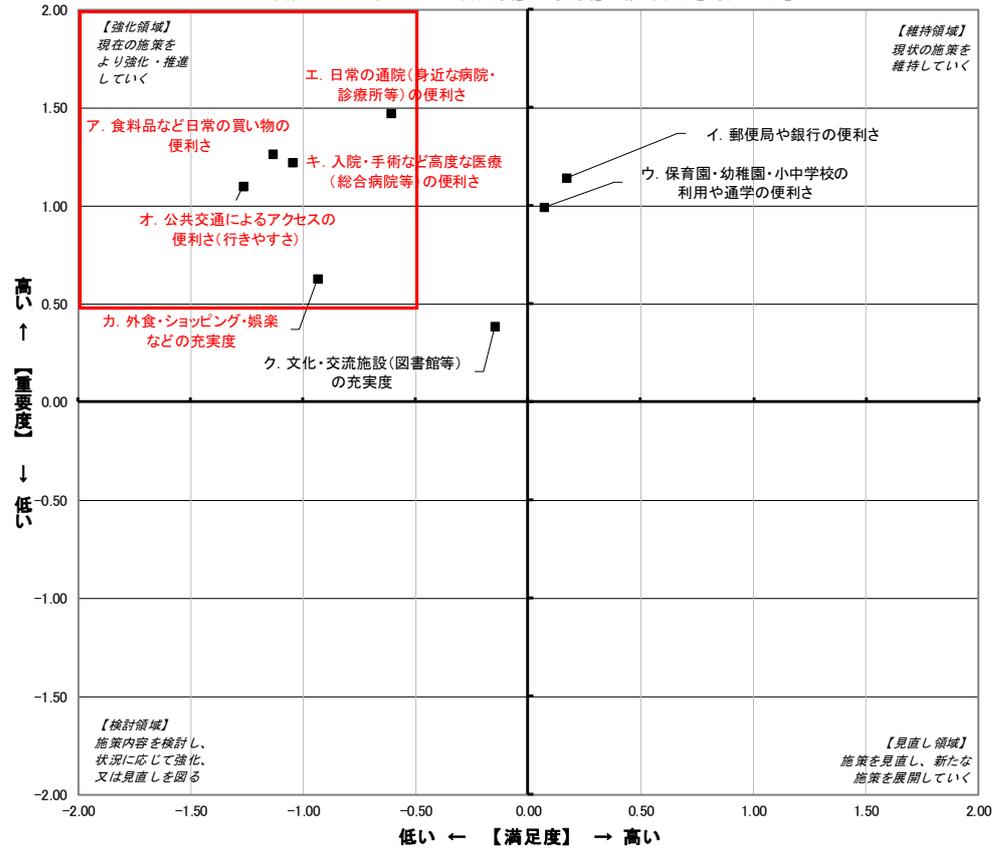
※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である。

居住地域の中心地の「満足度」「重要度」の散布図【鹿北地域】

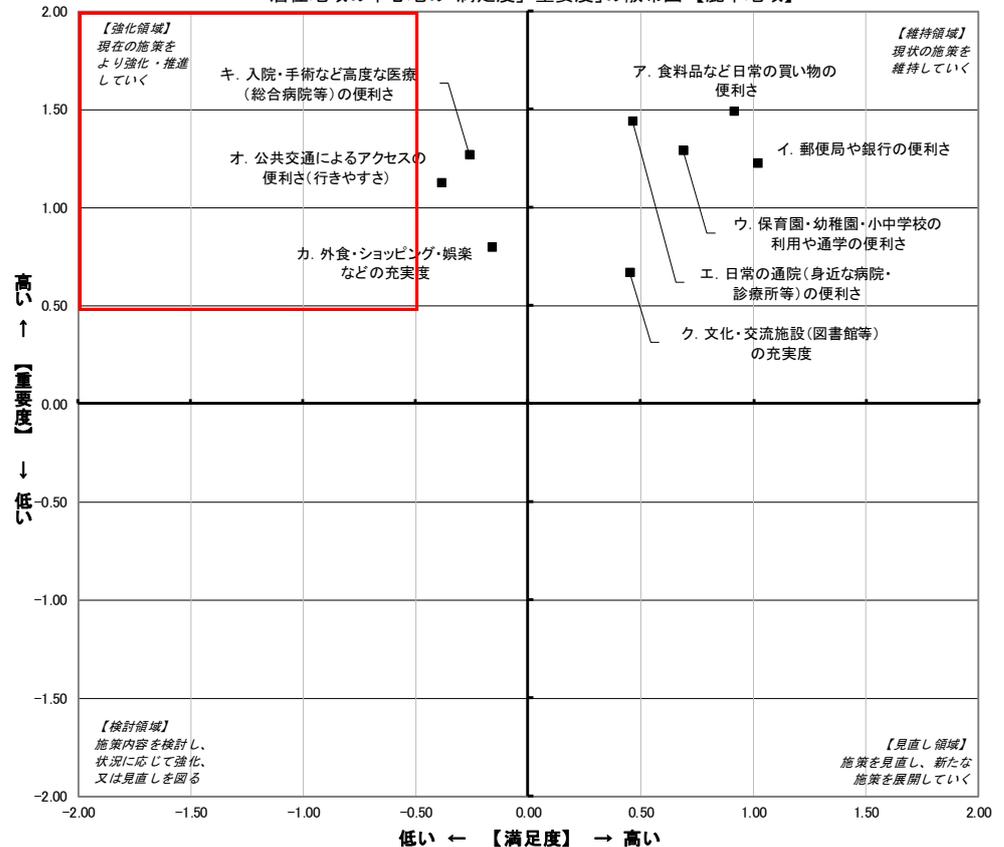


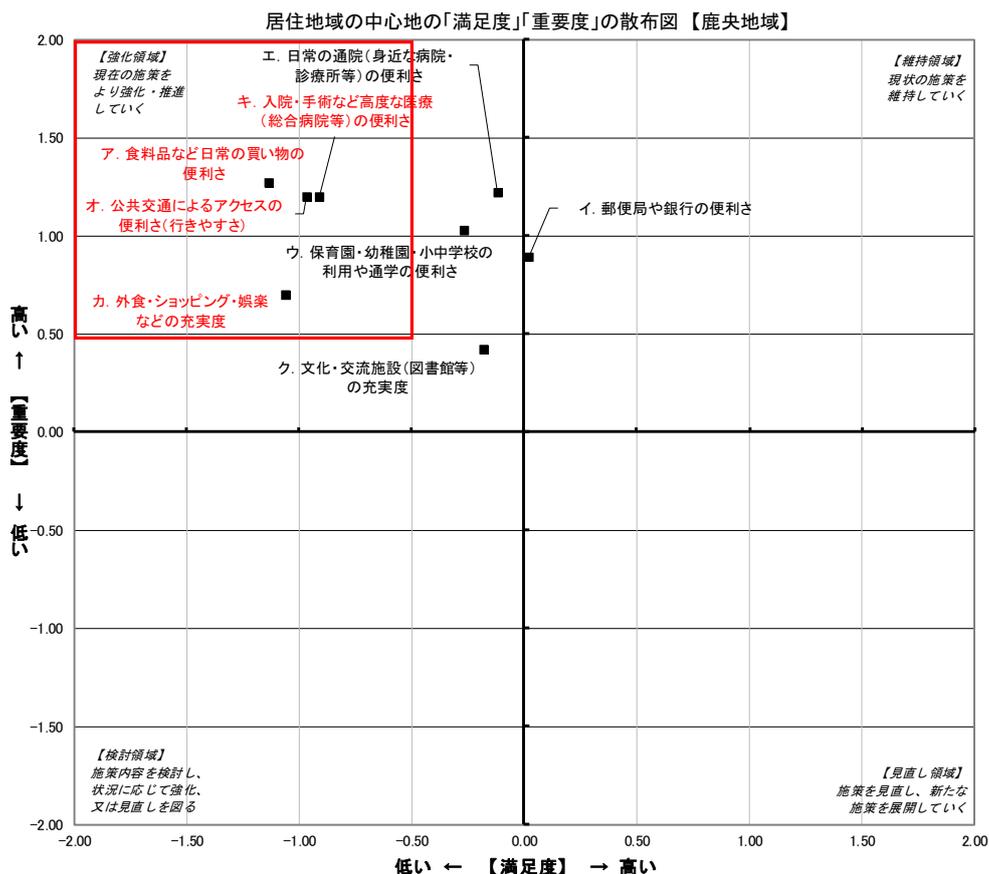
※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である。

居住地域の中心地の「満足度」「重要度」の散布図【菊鹿地域】



居住地域の中心地の「満足度」「重要度」の散布図【鹿本地域】



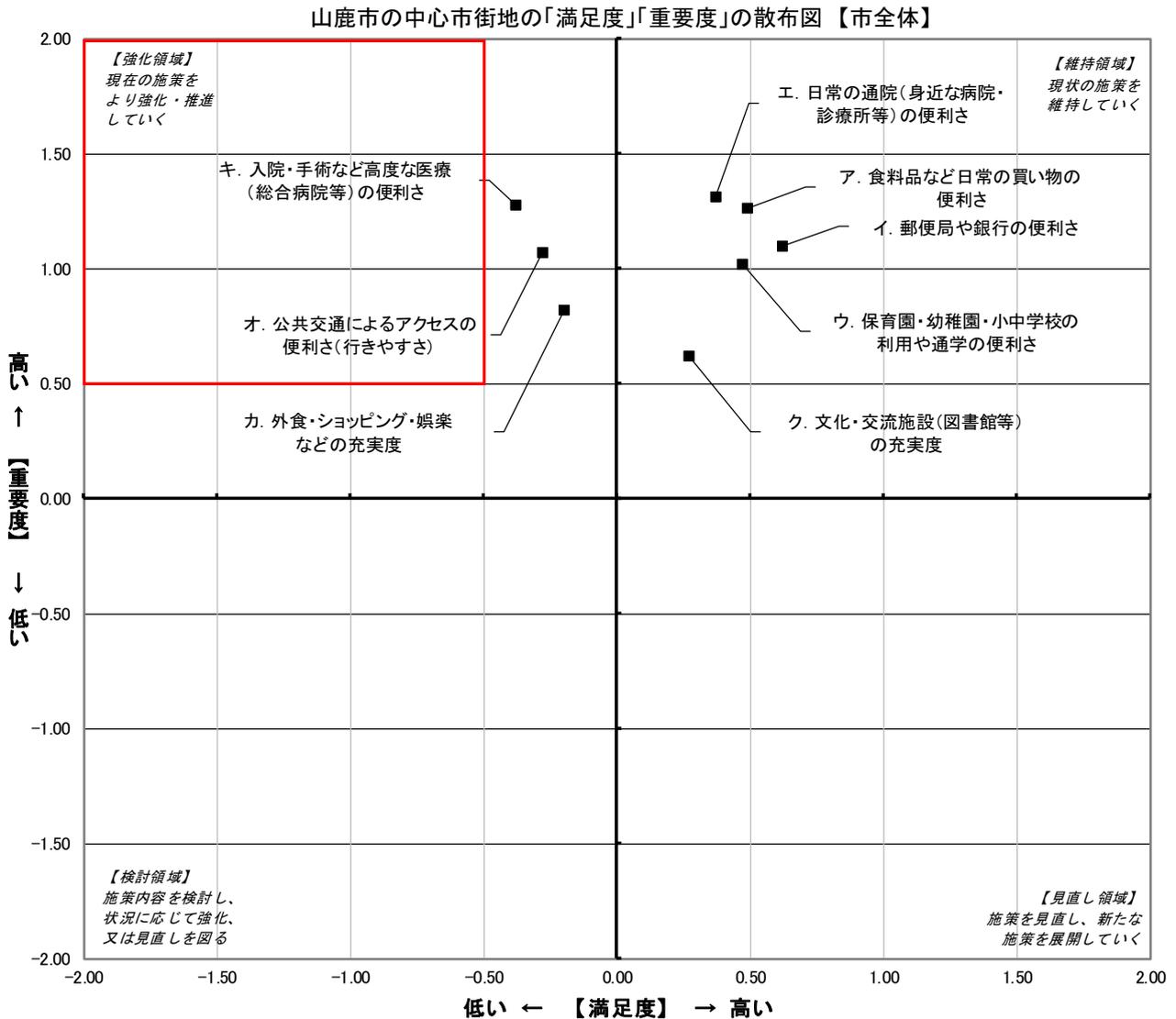


※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である。

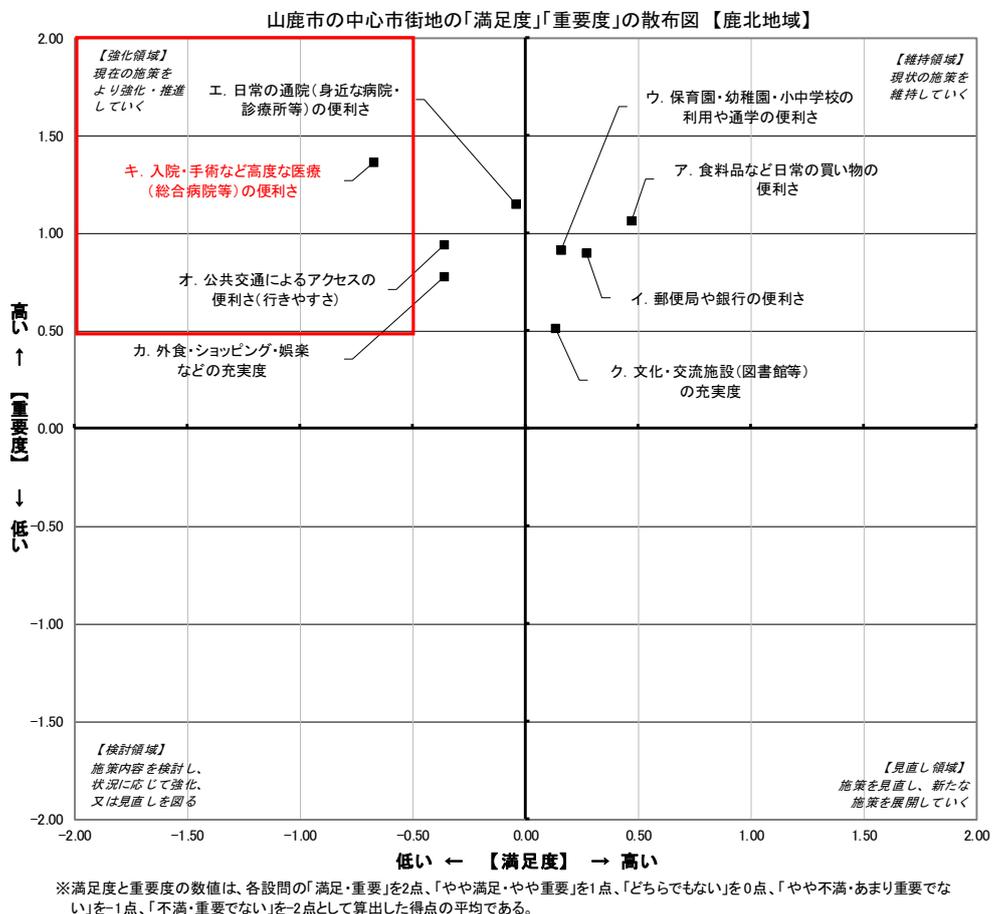
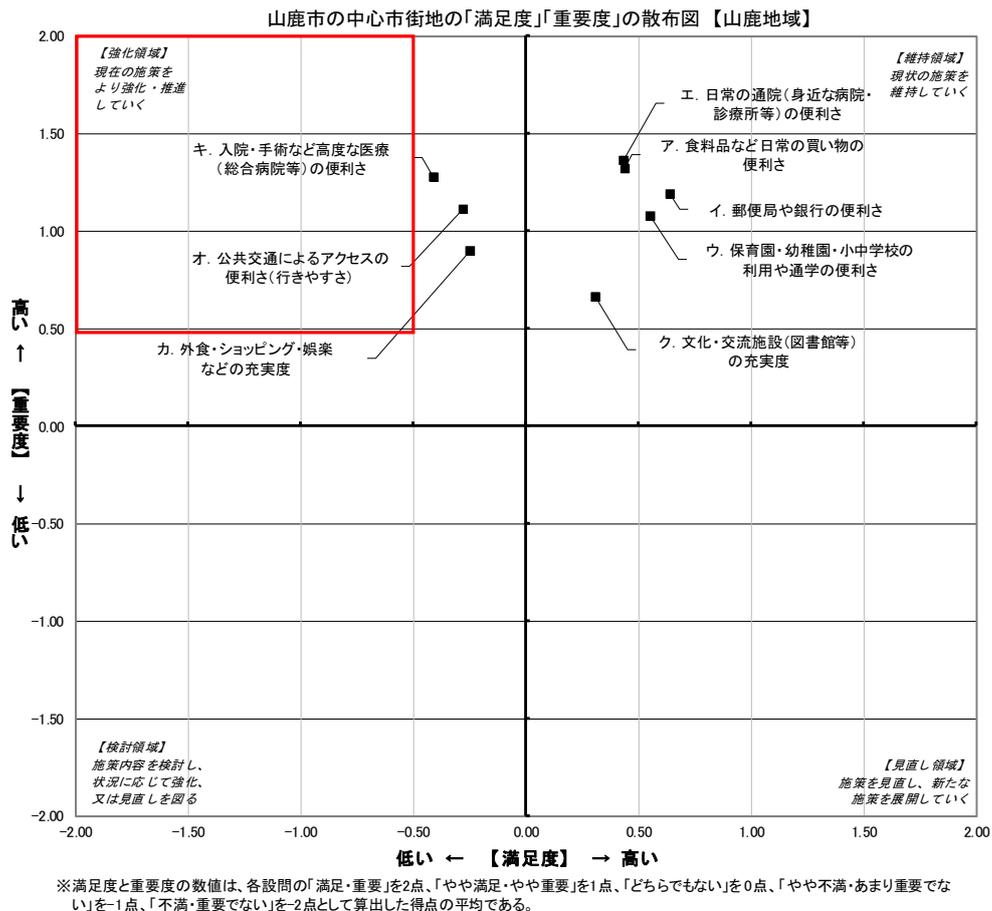
問 21. 山鹿市の中心都市街地について、どのように思いますか？現状の「満足度」と「重要度」をお答え下さい。（項目ごとに1つ選んで回答）

▶山鹿市の中心都市街地では、交通利便性や高度な都市機能への不満が伺えます。

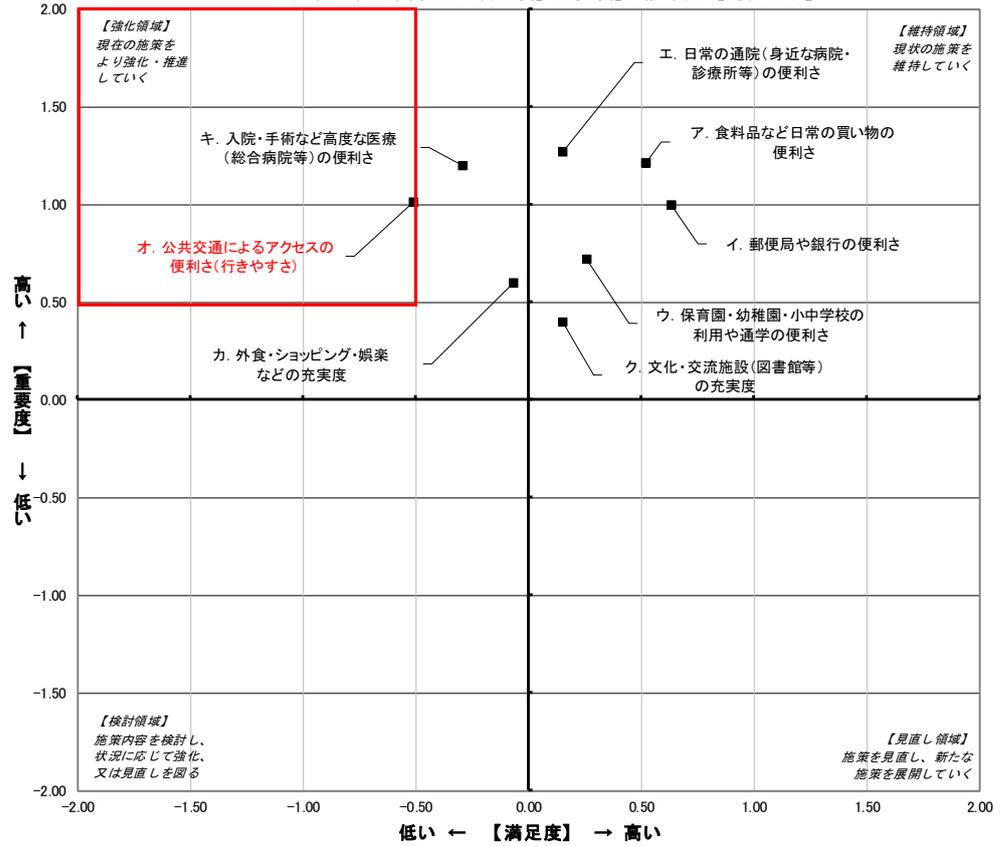
山鹿市の中心都市街地の「満足度」「重要度」について、山鹿市全体の回答をみると、満足度が低く重要度が高い【強化領域】に「入院・手術など高度な医療（総合病院等）の便利さ」「外食・ショッピング・娯楽などの充実度」3項目が属します。
地域別にみても、ほぼ同じ傾向を示しています。



※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である。

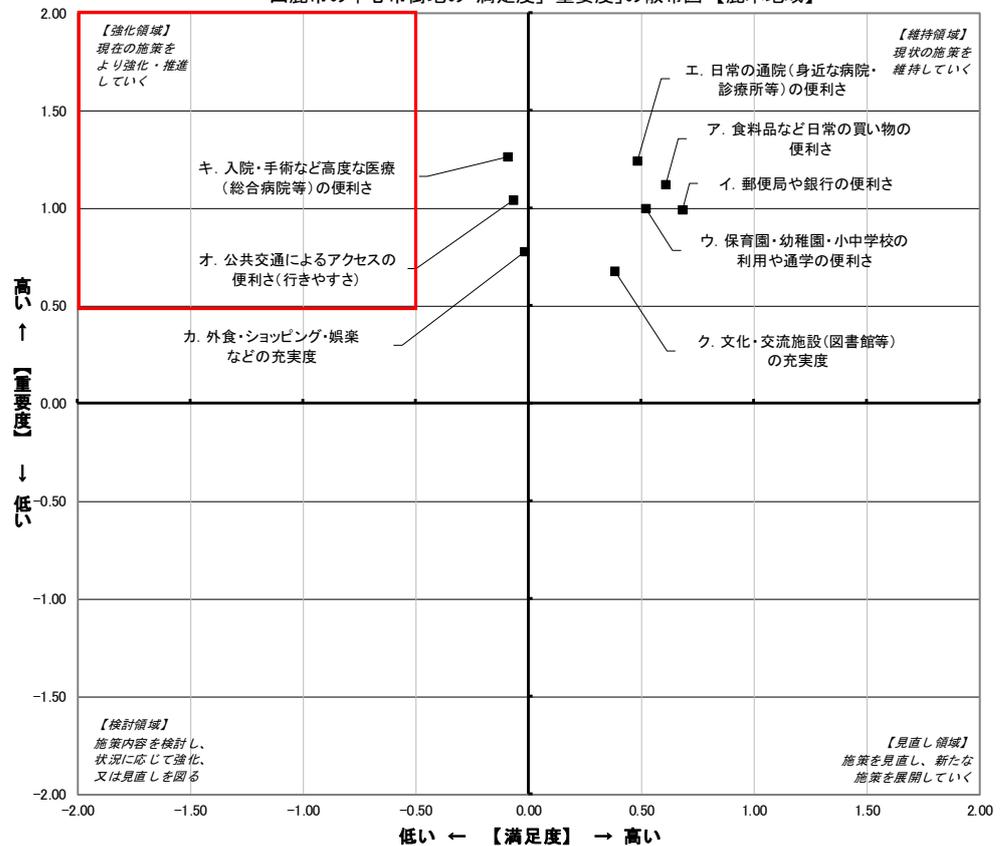


山鹿市の中心市街地の「満足度」「重要度」の散布図【菊鹿地域】

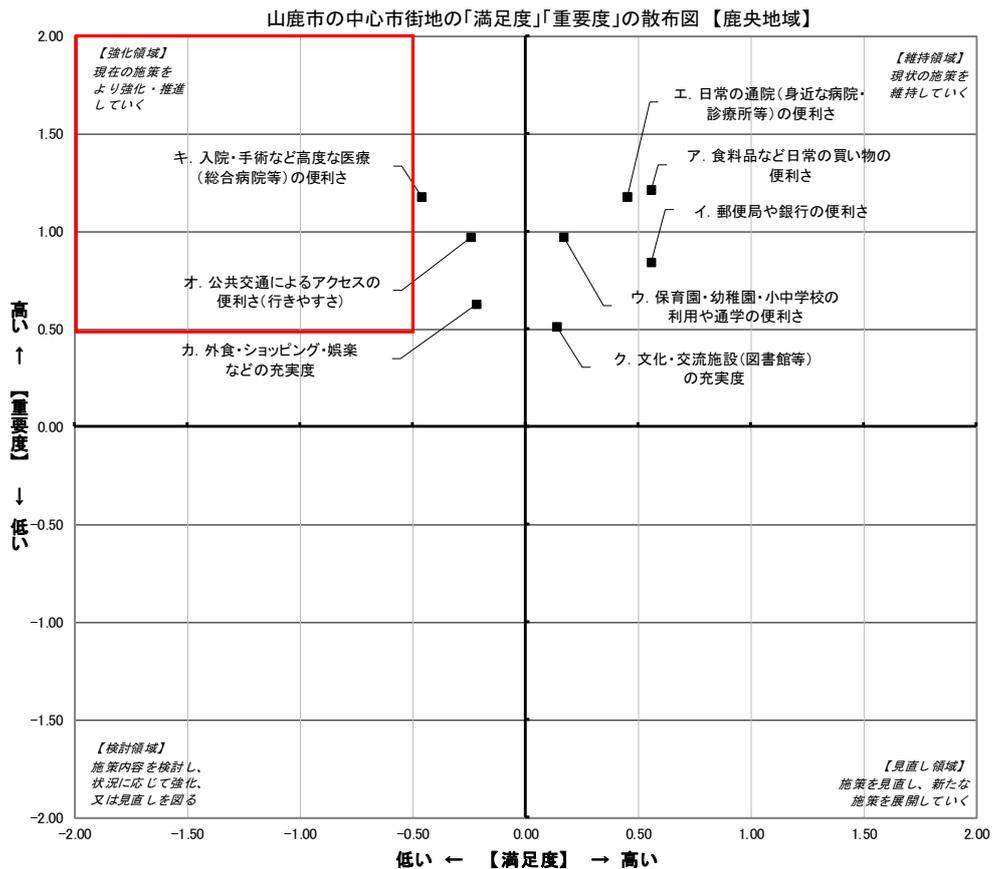


※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である。

山鹿市の中心市街地の「満足度」「重要度」の散布図【鹿本地域】



※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である。



※満足度と重要度の数値は、各設問の「満足・重要」を2点、「やや満足・やや重要」を1点、「どちらでもない」を0点、「やや不満・あまり重要でない」を-1点、「不満・重要でない」を-2点として算出した得点の平均である。

◆これからのまちづくりについて

問 22. 今後の住居系の土地利用について、どのように思いますか？（1 つ選んで回答）

▶市民の理解や同意を得ながら、住居系の土地利用を計画的に進めていくことが重要です。

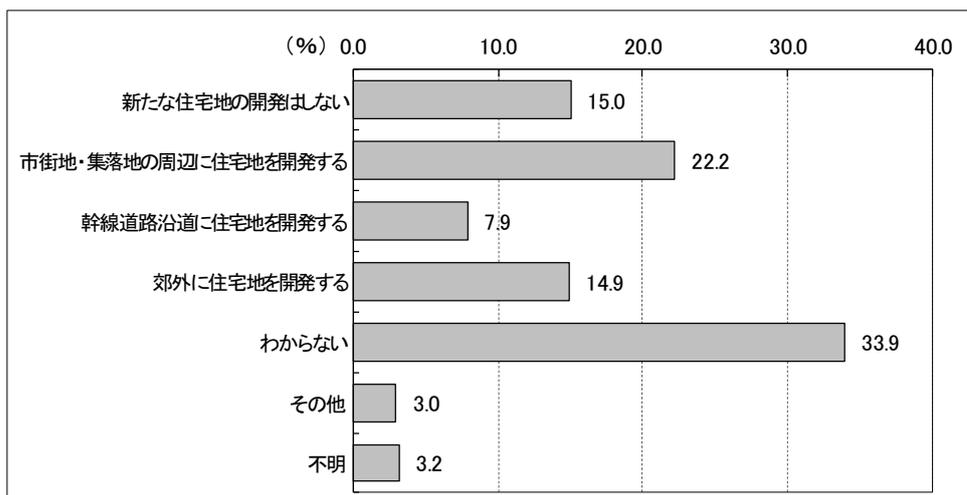
住居系の土地利用について、「わからない」が最も多く 33.9%、次いで「市街地・集落地の周辺に住宅地を開発する」が 22.2%となっています。

問22_住居系の土地利用について

SA

	件数	割合
① 新たな住宅地の開発はしない	152 件	15.0 %
② 市街地・集落地の周辺に住宅地を開発する	226 件	22.2 %
③ 幹線道路沿道に住宅地を開発する	80 件	7.9 %
④ 郊外に住宅地を開発する	151 件	14.9 %
⑤ わからない	344 件	33.9 %
⑥ その他	30 件	3.0 %
不明	33 件	3.2 %

【回答総数 1016 人】



問 23. 現在、市内に、ご自身又はご家族が居住している住宅以外の住宅を所有されている方にお聞きします。その住宅の今後の扱いについて、どのように考えておられますか？（1つ選んで回答）

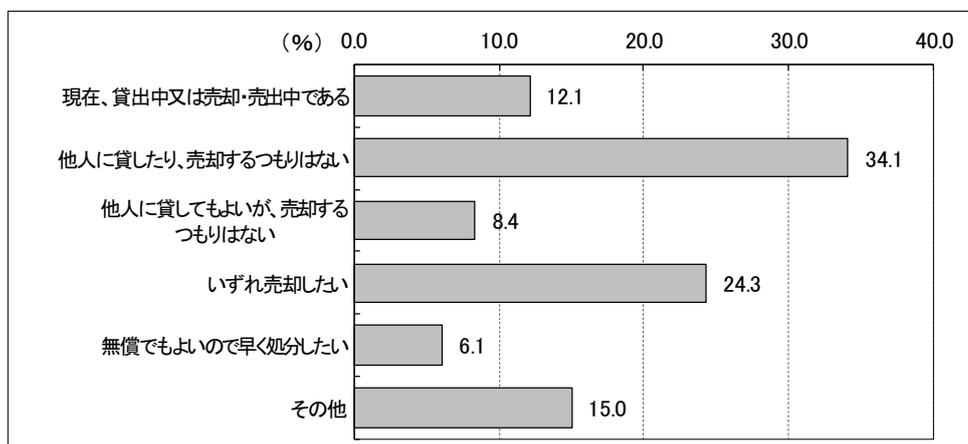
▶空家等の即時的な流動性は低く、有効活用に向けた施策の展開が重要です。

空家等の取り扱いについて、「他人に貸したり、売却するつもりはない」が最も多く 34.1%、次いで「いずれ売却したい」が 24.3%となっています。

問23_市内で居住していない住宅の今後について

SA

	【回答総数	214 人】
① 現在、貸出中又は売却・売出中である	26 件 (12.1 %)
② 他人に貸したり、売却するつもりはない	73 件 (34.1 %)
③ 他人に貸してもよいが、売却するつもりはない	18 件 (8.4 %)
④ いずれ売却したい	52 件 (24.3 %)
⑤ 無償でもよいので早く処分したい	13 件 (6.1 %)
⑥ その他	32 件 (15.0 %)



問 24. 今後の商業系の土地利用について、どのように思いますか？（1つ選んで回答）

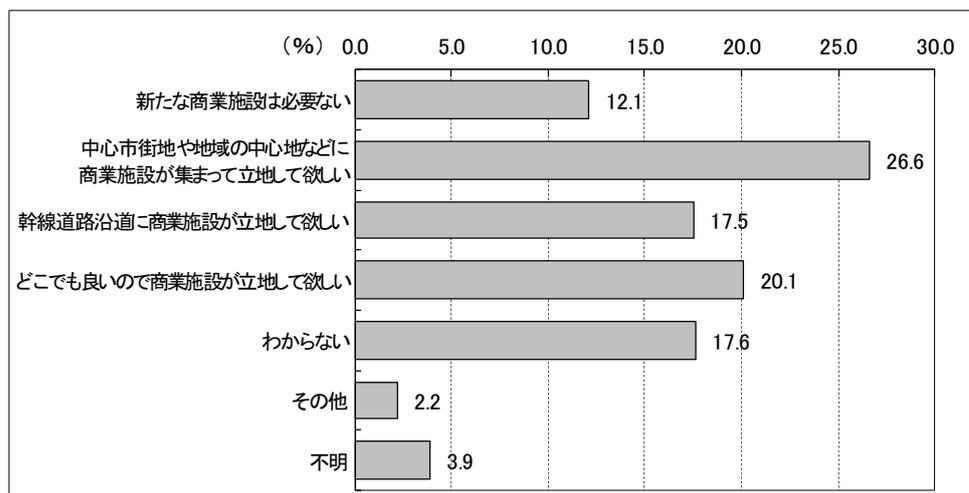
▶商業施設の立地が求められています。

商業系の土地利用について、「中心市街地や地域の中心地などに商業施設が集まって立地して欲しい」が最も多く 26.6%、次いで「どこでも良いので商業施設が立地して欲しい」が 20.1%となっています。

問24_商業系の土地利用について

SA

	【回答総数	1016 人】
① 新たな商業施設は必要ない	123 件 (12.1 %)
② 中心市街地や地域の中心地などに 商業施設が集まって立地して欲しい	270 件 (26.6 %)
③ 幹線道路沿道に商業施設が立地して欲しい	178 件 (17.5 %)
④ どこでも良いので商業施設が立地して欲しい	204 件 (20.1 %)
⑤ わからない	179 件 (17.6 %)
⑥ その他	22 件 (2.2 %)
不明	40 件 (3.9 %)



問 25. 今後の工業系の土地利用について、どのように思いますか？（1つ選んで回答）

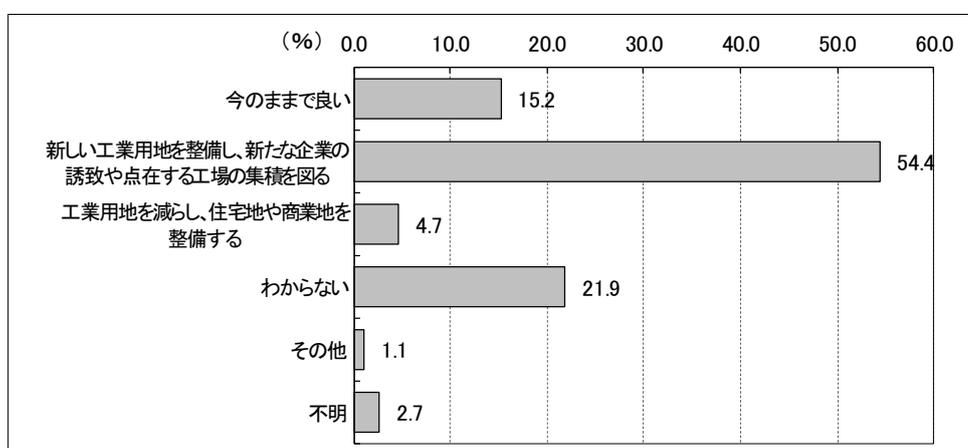
▶ 企業誘致を含めた工業用地の整備が求められています。

工業系の土地利用について、「新しい工業用地を整備し、新たな企業の誘致や点在する工場の集積を図る」が最も多く 54.4%となっています。

問25_工業系の土地利用について

SA

	【回答総数 1016 人】
① 今のままで良い	154 件 (15.2 %)
② 新しい工業用地を整備し、新たな企業の誘致や点在する工場の集積を図る	553 件 (54.4 %)
③ 工業用地を減らし、住宅地や商業地を整備する	48 件 (4.7 %)
④ わからない	223 件 (21.9 %)
⑤ その他	11 件 (1.1 %)
不明	27 件 (2.7 %)



問 26. 現在、市内に、ご自身又はご家族が農地を所有されている方にお聞きします。その農地の今後の扱いについて、どのように考えておられますか？（1 つ選んで回答）

▶3 割強が農業を続けない（続けられない）としています。

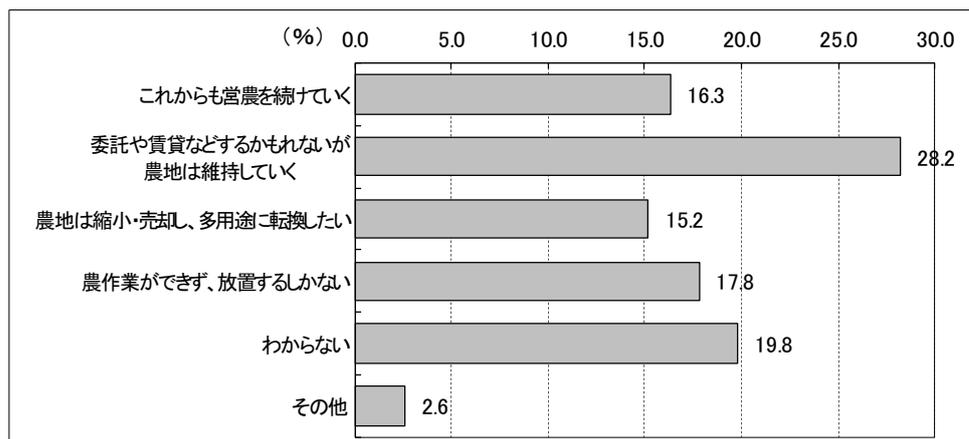
農地の今後の扱いについて、「委託や賃貸などするかもしれないが農地は維持していく」が最も多く 28.2%となっており、「これからも営農を続けていく」と合わせて 44.5%となっています。

一方で、「農地は縮小・売却し、多用途に転換したい」「農作業ができず、放置するしかない」を合わせると 33.0%となっています。

問26_市内に所有する農地の今後について

SA

	【回答総数	454 人】
① これからも営農を続けていく	74 件 (16.3 %)
② 委託や賃貸などするかもしれないが農地は維持していく	128 件 (28.2 %)
③ 農地は縮小・売却し、多用途に転換したい	69 件 (15.2 %)
④ 農作業ができず、放置するしかない	81 件 (17.8 %)
⑤ わからない	90 件 (19.8 %)
⑥ その他	12 件 (2.6 %)



問 27. 道路整備や交通のあり方について、今後、望まれることは何ですか？（2つ以内で回答）

▶ 日常的な道路の利便性や安全性への高い意識が伺えます。

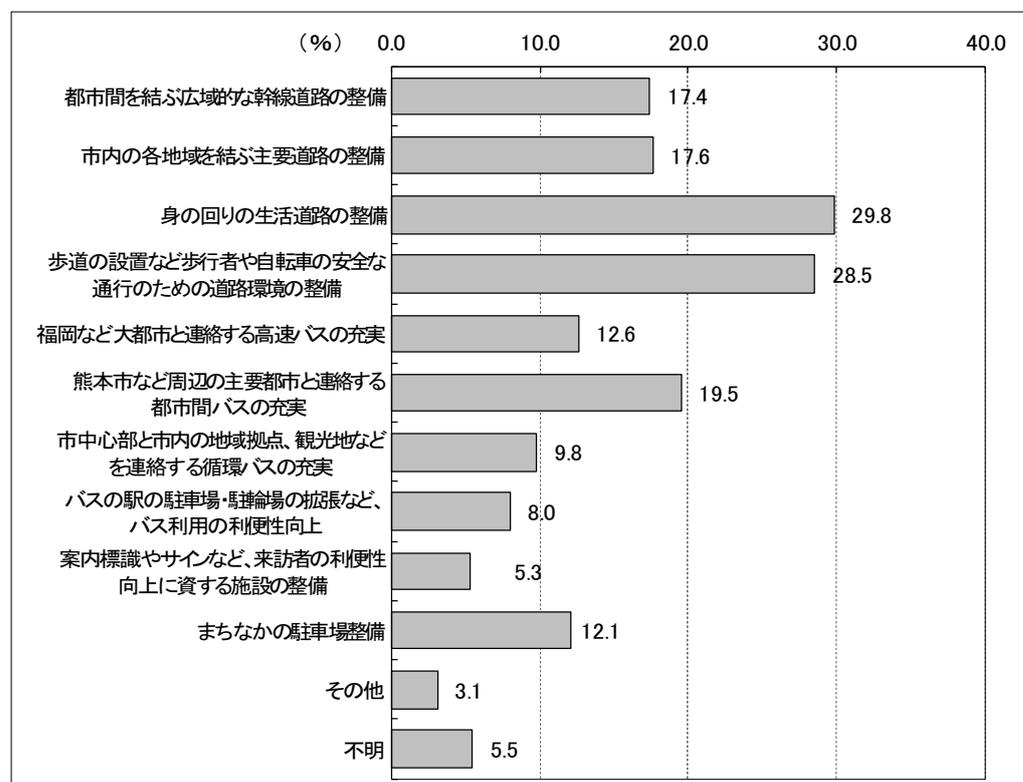
道路整備や交通のあり方について、「身の回りの生活道路の整備」が最も多く 29.8%、次いで「歩道の設置など歩行者や自転車の安全な通行のための道路環境の整備」が 28.5%となっています。

問27_道路整備や交通のあり方について

2LA

【回答総数 1016 人】

① 都市間を結ぶ広域的な幹線道路の整備	177 件 (17.4 %)
② 市内の各地域を結ぶ主要道路の整備	179 件 (17.6 %)
③ 身の回りの生活道路の整備	303 件 (29.8 %)
④ 歩道の設置など歩行者や自転車の安全な通行のための道路環境の整備	290 件 (28.5 %)
⑤ 福岡など大都市と連絡する高速バスの充実	128 件 (12.6 %)
⑥ 熊本市など周辺の主要都市と連絡する都市間バスの充実	198 件 (19.5 %)
⑦ 市中心部と市内の地域拠点、観光地などを連絡する循環バスの充実	100 件 (9.8 %)
⑧ バスの駅の駐車場・駐輪場の拡張など、バス利用の利便性向上	81 件 (8.0 %)
⑨ 案内標識やサインなど、来訪者の利便性向上に資する施設の整備	54 件 (5.3 %)
⑩ まちなかの駐車場整備	123 件 (12.1 %)
⑪ その他	32 件 (3.1 %)
不明	56 件 (5.5 %)



問 28. 公園・緑地等の整備について、今後、望まれることは何ですか？（1つ選んで回答）

▶公園・緑地では「防災」「レクリエーション」機能への高い意識が伺えます。

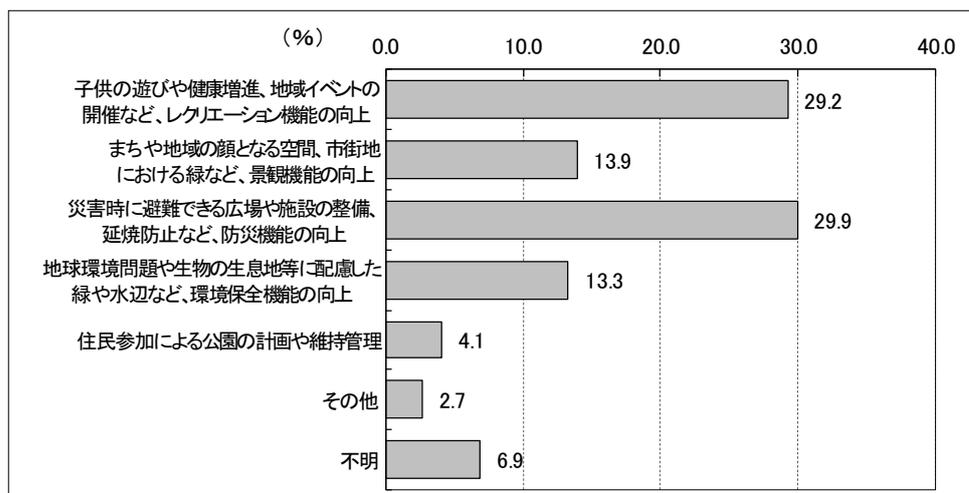
公園・緑地等の整備について、「災害時に避難できる広場や施設の整備、延焼防止など、防災機能の向上」が最も多く 29.9%、次いで「子供の遊びや健康増進、地域イベントの開催など、レクリエーション機能の向上」が 29.2%となっています。

問28_公園・緑地等の整備について

SA

【回答総数 1016 人】

① 子供の遊びや健康増進、地域イベントの開催など、レクリエーション機能の向上	297 件 (29.2 %)
② まちや地域の顔となる空間、市街地における緑など、景観機能の向上	141 件 (13.9 %)
③ 災害時に避難できる広場や施設の整備、延焼防止など、防災機能の向上	304 件 (29.9 %)
④ 地球環境問題や生物の生息地等に配慮した緑や水辺など、環境保全機能の向上	135 件 (13.3 %)
⑤ 住民参加による公園の計画や維持管理	42 件 (4.1 %)
⑥ その他	27 件 (2.7 %)
不明	70 件 (6.9 %)



問 29. 災害に対する備えとして、何が重要だと思いますか？（1つ選んで回答）

▶ハード対策を継続しつつ、自助・共助に向けた防災意識の向上が重要と考えられます。

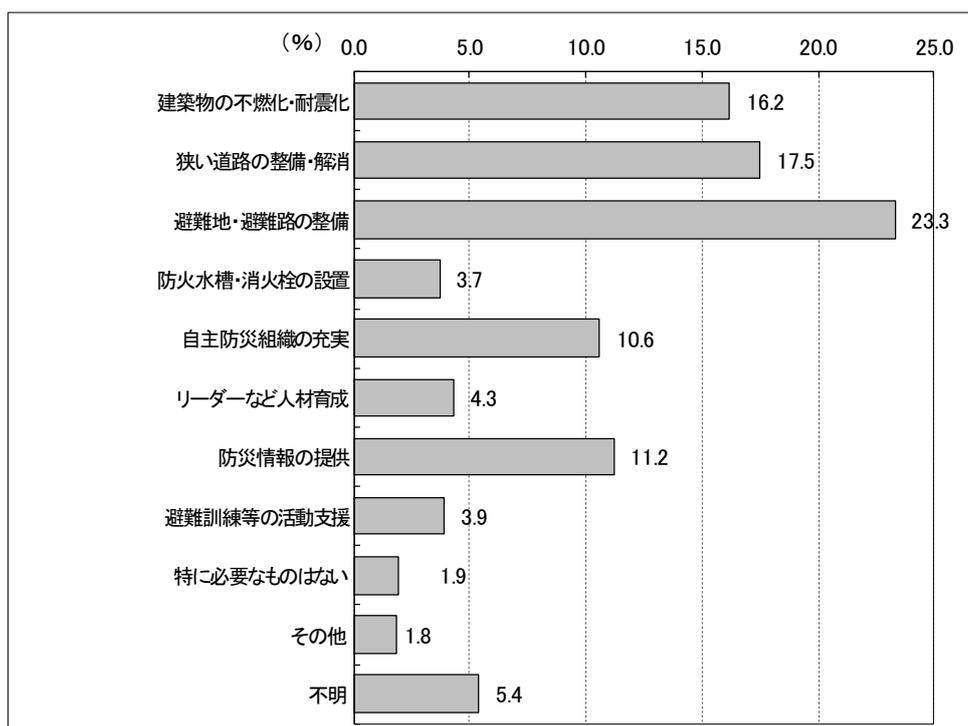
災害に対する備えについて、「避難所・避難路の整備」が最も多く 23.3%、次いで「狭い道路の整備・解消」が 17.5%、「建築物の不燃化・耐震化」が 16.2%となっています。

一方で、自助・共助に向けたソフト対策を重要とする回答が少なくなっています。

問29_災害に対する備えについて

SA

	【回答総数 1016 人】
① 建築物の不燃化・耐震化	165 件 (16.2 %)
② 狭い道路の整備・解消	178 件 (17.5 %)
③ 避難地・避難路の整備	237 件 (23.3 %)
④ 防火水槽・消火栓の設置	38 件 (3.7 %)
⑤ 自主防災組織の充実	108 件 (10.6 %)
⑥ リーダーなど人材育成	44 件 (4.3 %)
⑦ 防災情報の提供	114 件 (11.2 %)
⑧ 避難訓練等の活動支援	40 件 (3.9 %)
⑨ 特に必要なものはない	19 件 (1.9 %)
⑩ その他	18 件 (1.8 %)
不明	55 件 (5.4 %)



問 30. 今後の観光施策について、何が重要だと思いますか？（2つ以内で回答）

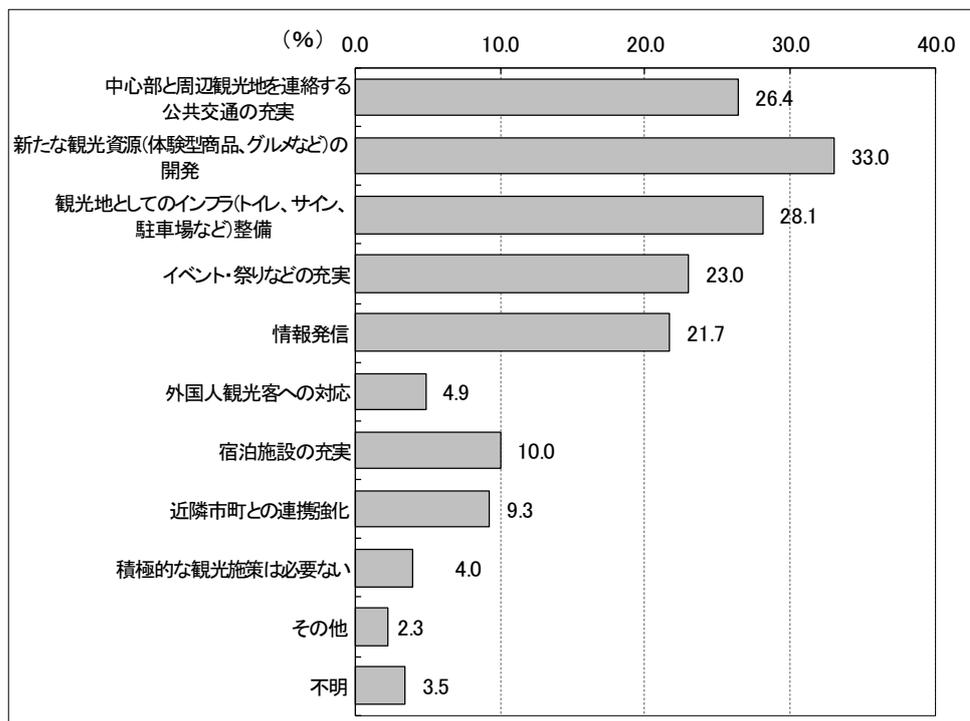
▶ 新たな観光資源の開発に加え、観光客の利便性向上も求められています。

今後の観光施策について、「新たな観光資源（体験型商品、グルメなど）の開発」が最も多く33.0%、次いで「中心部と周辺観光地を連絡する公共交通の充実」「観光地としてのインフラ（トイレ、サイン、駐車場など）整備」となっています。

問30_今後の観光施策について

2LA

	【回答総数	1016 人】
① 中心部と周辺観光地を連絡する公共交通の充実	268 件 (26.4 %)
② 新たな観光資源(体験型商品、グルメなど)の開発	335 件 (33.0 %)
③ 観光地としてのインフラ(トイレ、サイン、 駐車場など)整備	285 件 (28.1 %)
④ イベント・祭りなどの充実	234 件 (23.0 %)
⑤ 情報発信	220 件 (21.7 %)
⑥ 外国人観光客への対応	50 件 (4.9 %)
⑦ 宿泊施設の充実	102 件 (10.0 %)
⑧ 近隣市町との連携強化	94 件 (9.3 %)
⑨ 積極的な観光施策は必要ない	41 件 (4.0 %)
⑩ その他	23 件 (2.3 %)
不明	36 件 (3.5 %)



問 31. 秩序あるまちづくりを目指して、建築物等の用途や形態（大きさ、高さなど）に関する土地利用のルールを定めることについて、どのように思いますか？（1つ選んで回答）

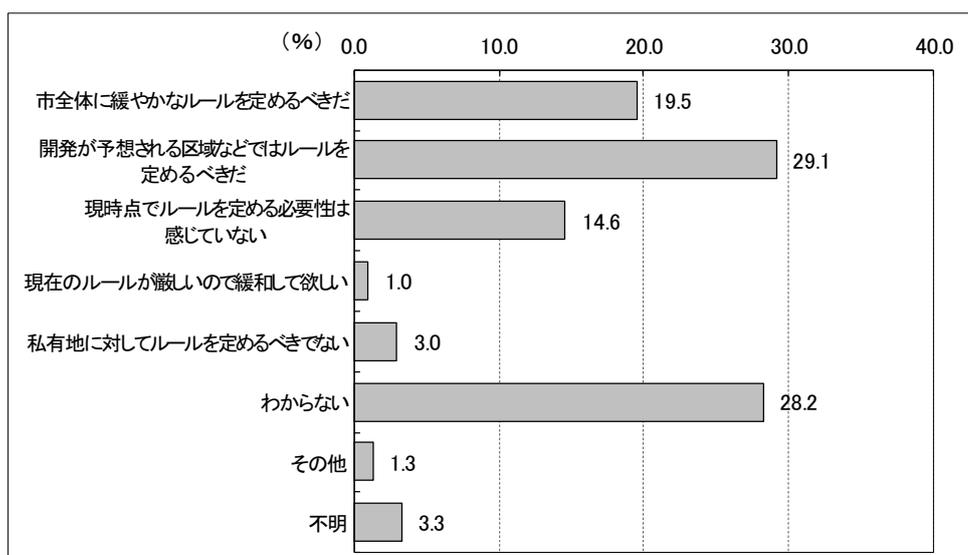
▶ 計画的な土地利用の必要性が理解されているものの、丁寧な説明でより理解を深めることが重要です。

土地利用のルールについて、「開発が予想される区域などではルールを定めるべきだ」が最も多く29.1%、次いで「わからない」が28.2%となっています。

問31_土地利用のルールについて

SA

	【回答総数	1016 人】
① 市全体に緩やかなルールを定めるべきだ	198 件 (19.5 %)
② 開発が予想される区域などではルールを定めるべきだ	296 件 (29.1 %)
③ 現時点でルールを定める必要性は感じていない	148 件 (14.6 %)
④ 現在のルールが厳しいので緩和して欲しい	10 件 (1.0 %)
⑤ 私有地に対してルールを定めるべきでない	30 件 (3.0 %)
⑥ わからない	287 件 (28.2 %)
⑦ その他	13 件 (1.3 %)
不明	34 件 (3.3 %)



問 32. 市民と行政の協働によるまちづくりを進めるにあたり、今後、どのような取り組みが重要だと思いますか？（1つ選んで回答）

▶協働のまちづくりに向けた情報発信が求められています。

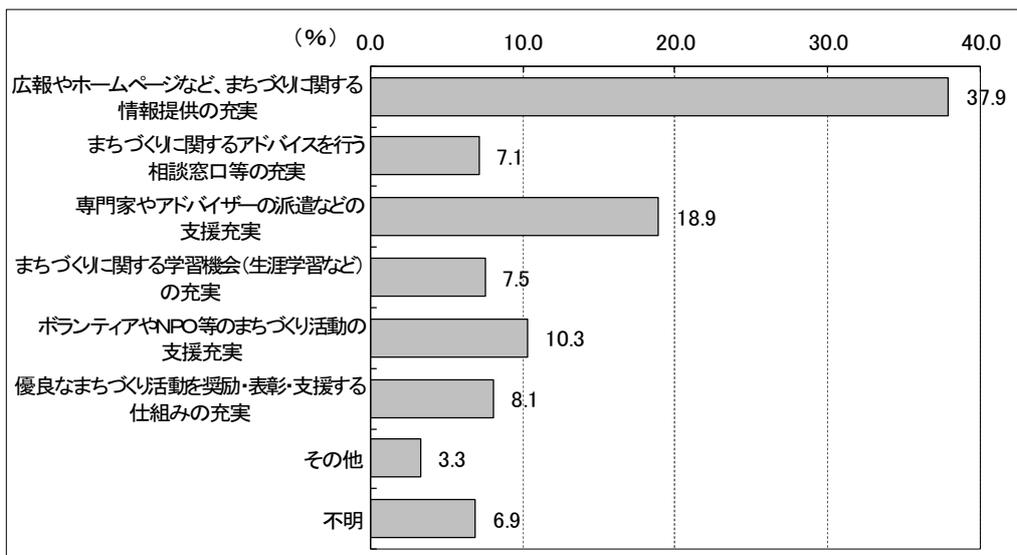
協働のための行政の取組について、「広報やホームページなど、まちづくりに関する情報提供の充実」が最も多く 37.9%となっています。

問32_協働のまちづくりについて

SA

【回答総数 1016 人】

① 広報やホームページなど、まちづくりに関する情報提供の充実	385 件 (37.9 %)
② まちづくりに関するアドバイスを行う相談窓口等の充実	72 件 (7.1 %)
③ 専門家やアドバイザーの派遣などの支援充実	192 件 (18.9 %)
④ まちづくりに関する学習機会(生涯学習など)の充実	76 件 (7.5 %)
⑤ ボランティアやNPO等のまちづくり活動の支援充実	105 件 (10.3 %)
⑥ 優良なまちづくり活動を奨励・表彰・支援する仕組みの充実	82 件 (8.1 %)
⑦ その他	34 件 (3.3 %)
不明	70 件 (6.9 %)

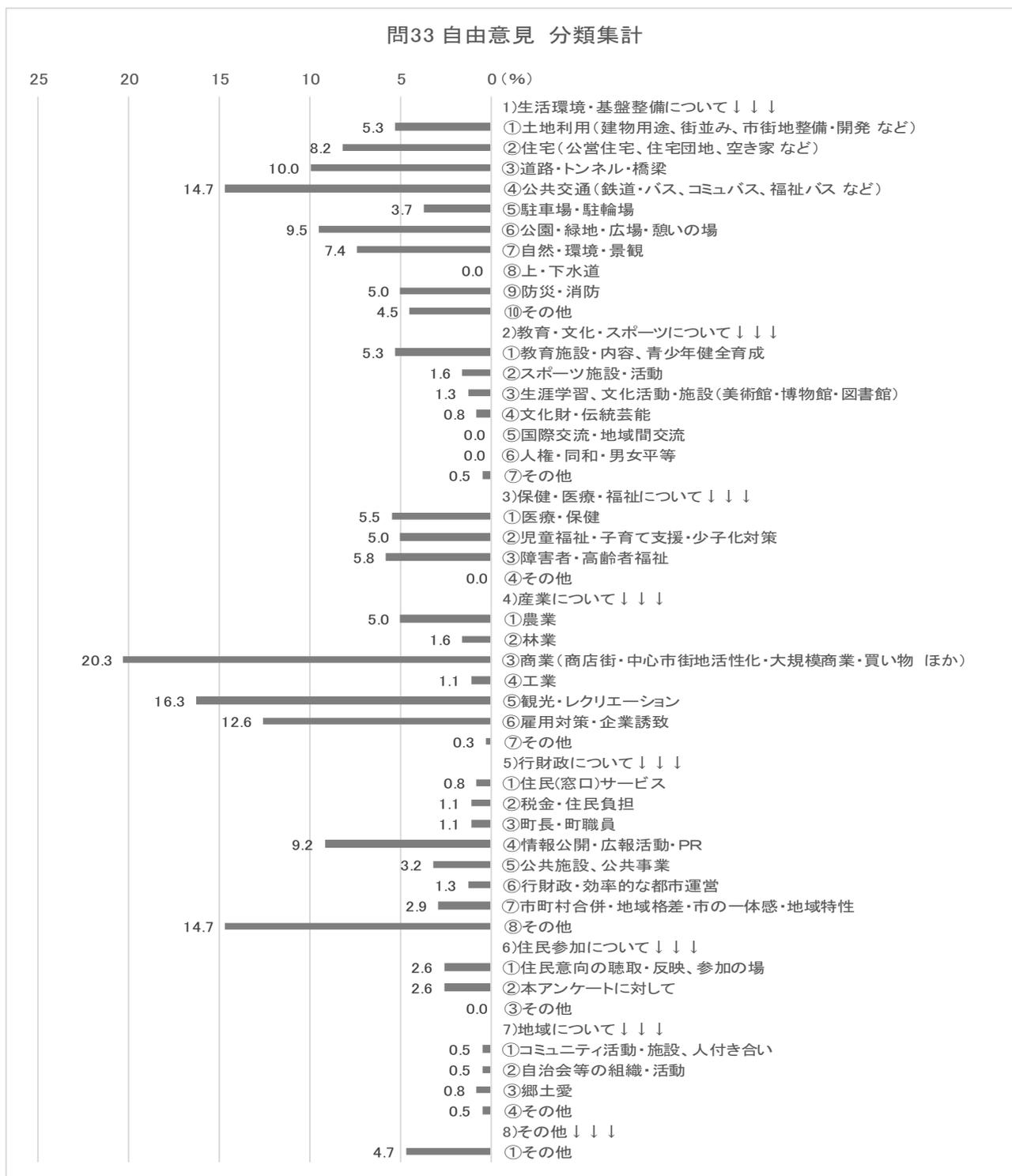


◆自由意見

問 33. 山鹿市のまちづくりについての要望・提言等ありましたら、ご自由にお書きください。

▶ 「商業」「観光・レクリエーション」「公共交通」への高い意識が伺えます。

自由意見では、「商業」に関する意見が最も多く 20.3%、次いで「観光・レクリエーション」が 16.3%、「公共交通」が 14.7%となっています。



【参考】

▽アンケート調査票

山鹿市の都市計画（まちづくり）に関する アンケート調査のお願い

市民の皆様には、日頃から市政に対しまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

山鹿市では、新市発足後に策定した「山鹿市都市計画マスタープラン」に基づき、将来都市像の実現に向けて、地域の特性に応じた個性豊かなまちづくりを進めてきたところです。

現在、山鹿市では人口減少・少子高齢化、価値観の多様化、社会経済の変化、自然災害の頻発化・激甚化、地球環境問題、技術革新などを背景として、都市機能やコミュニティの衰退、空き家の増加、公共施設等の維持管理など、様々な課題を抱えており、これらに対応した持続可能なまちづくりを進めることが大変重要となっています。

国においても関連する法整備や制度改正が進められ、山鹿市では第2次山鹿市総合計画をはじめとする様々な計画を策定し、熊本県では「山鹿都市計画区域マスタープラン」の策定作業が進められています。

こうした中でこの度、将来都市構造を再構築し、その実現に向けた都市計画の方針を定める「山鹿市都市計画マスタープラン（第2期）」を策定することとし、現在作業を進めています。

このアンケート調査は、山鹿市における都市計画に関する取組を包括的に進めるにあたり、市民の皆様のご意見をお聞かせ願いたく実施するもので、15歳以上（令和4年12月31日時点）の方の中から3,000名の方を無作為に抽出し、ご協力をお願いしております。

なお、このアンケートは無記名方式で行い、本調査の目的以外に利用することはございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、今後のまちづくりを皆様とともに考えていきたいと思っておりますので、調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

令和4年8月
山鹿市長 早田 順一

■記入方法

1. 宛名のご本人がお答えください。
2. お答えは、設問ごとに（1つ選んで回答）、（2つ以内で回答）などそれぞれ設定していますので、ご注意ください。
また、回答は、番号を囲むように○印を濃くつけてください。
3. ご記入いただいた調査票は8月21日（日）までに同封の返信用封筒に入れて返送してください。（切手は不要です。）
4. この調査票についてのお問い合わせは、下記までお願いします。
5. 右のQRコードを読み込むとインターネットでの回答が出来ます。

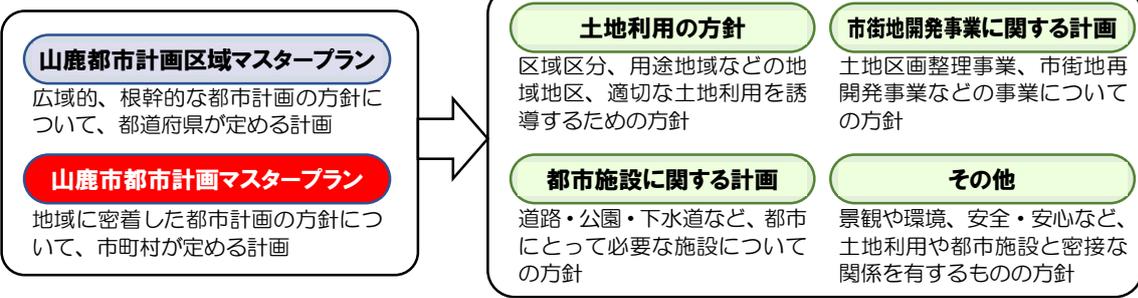


山鹿市役所 建設部 都市計画課 担当：月足

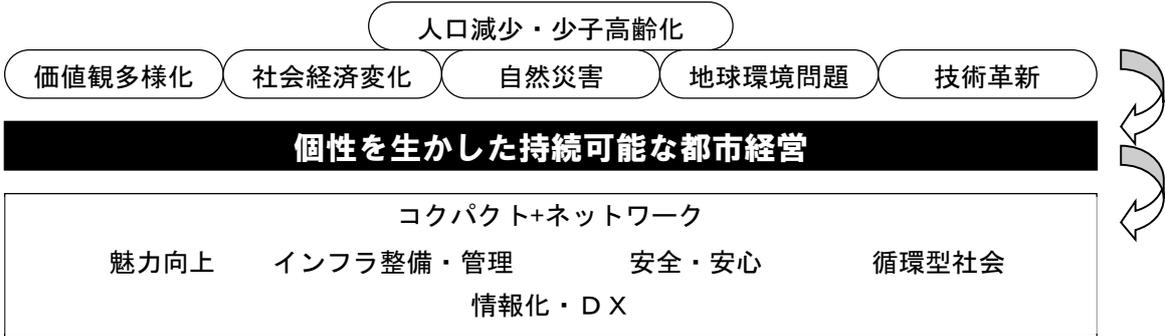
TEL：0968-43-1591（直通）

E-mail：toshikei@city.yamaga.kumamoto.jp

都市計画マスタープランとは



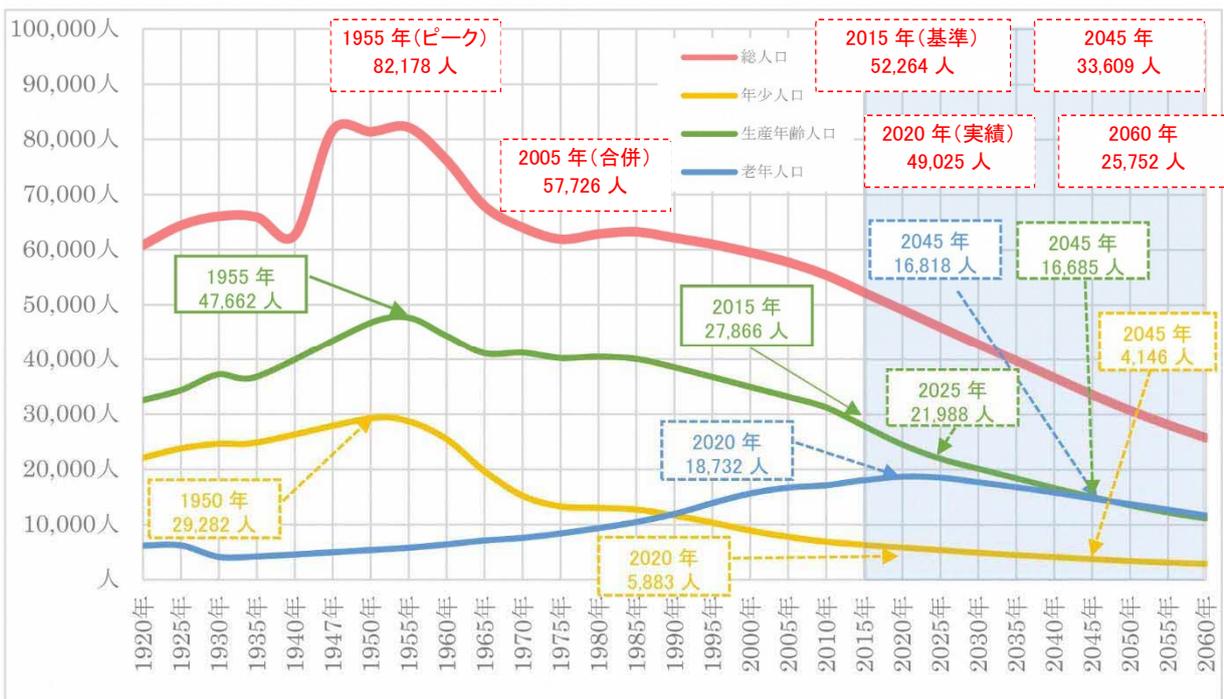
都市計画を取り巻く環境



山鹿市の概況及び見通し

- 推計人口（社人研：2015年基準が最新）をみると、山鹿市の総人口は減少が続き、2060年には25,752人と、2015年の約49.3%となることが予測されています。
 - 年齢3区分をみると、年少人口、生産年齢人口は1950年頃をピークに減少傾向が続き、老年人口も今後は減少に転じることが見込まれます。そうした中で、2045年頃には生産年齢人口1人で老年人口1人を支える社会構造となることが伺えます。
- こうした状況では、都市機能等（商業、医療・福祉、公共サービスなど）を現在と同水準で維持していくことが困難となり、高齢者など特に交通弱者の生活利便性の低下が懸念されます。

山鹿市の年齢3区分人口の推移



出典：国勢調査、日本の地域別将来推計人口（社人研）

あなた自身のことについて

問1. あなたの性別は？（1つ選んで回答）

1. 男性 2. 女性 3. その他

問2. あなたの年齢は？（1つ選んで回答）

1. 15～17歳 2. 18～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳
5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上

問3. あなたのお住まいの地区は？（1つ選んで回答）

1. 山鹿地区 2. 米田地区 3. 川辺地区
4. 八幡地区 5. 平小城地区 6. 三岳地区
7. 三玉地区 8. 大道地区 9. 岳間地区
10. 岩野地区 11. 広見地区 12. 内田地区
13. 六郷地区 14. 城北地区 15. 来民地区
16. 中富地区 17. 稲田地区 18. 千田地区
19. 米野岳地区 20. 山内地区

問4. あなたは山鹿市にどのくらい（通算）居住していますか？（1つ選んで回答）

1. 5年未満 2. 5年～10年未満
3. 10年～20年未満 4. 20年以上

問5. あなたの世帯構成は？（1つ選んで回答）

1. 単身（ひとり暮らし） 2. 夫婦のみ 3. 二世帯（親又は子と同居）
4. 三世帯（親・子・孫など） 5. その他（ ）

問6. あなたのお住まいは？（1つ選んで回答）

1. 持家（戸建て） 2. 持家（マンション）
3. 民間賃貸（戸建て） 4. 民間賃貸（マンション・アパート）
5. 市営住宅 6. 給与住宅（社宅・公務員宿舎等）
7. その他（ ）

問7. あなたのご職業は？（1つ選んで回答）

1. 農林業 2. 自営業（商業・サービス業）
3. 自営業（その他） 4. 会社員
5. 公務員・団体職員 6. パート・アルバイト
7. 家事従事（専業主婦（夫）等） 8. 学生
9. 無職 10. その他（ ）

問8. あなたが通勤・通学や買い物などの日常生活で利用する主な交通手段は？（2つ以内で回答）

1. 路線バス 2. あいのりタクシー
3. 自動車（自ら運転） 4. 自動車（送迎）
5. バイク・原付 6. 自転車
7. 徒歩 8. その他（ ）

問11. 問10で「1」と回答された方にお聞きします。

住み続けたいと思う理由は何ですか？（3つ以内で回答）

1. 駅やバス停が近いなど、交通利便性が高いから
2. スーパー等が近いなど、日常的な買い物が便利だから
3. 勤務先や学校が近いから
4. 病院や福祉施設が近いから
5. 保育所などの子育て支援施設が近いから
6. 市役所や公民館などの公共施設が近いから
7. 図書館などの文化施設が近いから
8. 道路や下水道、公園・広場など生活環境が整っているから
9. 自然環境が良いから
10. 防災や防犯などの安全性が高いから
11. 長年住み慣れて愛着のある土地だから
12. その他（ ）

問12. 問10で「2～3」と回答された方にお聞きします。

転居したいと思う理由は何ですか？（3つ以内で回答）

1. 駅やバス停が遠いなど、交通利便性が良くないから
2. スーパー等が遠いなど、日常的な買い物が不便だから
3. 勤務先や学校が遠いから
4. 病院や福祉施設が遠いから
5. 保育所などの子育て支援施設が遠いから
6. 市役所や公民館などの公共施設が遠いから
7. 図書館などの文化施設が遠いから
8. 道路や下水道、公園・広場など生活環境が整っていないから
9. 自然環境が良くないから
10. 防災や防犯などの安全性に不安があるから
11. 土地に愛着がないから
12. その他（ ）

問13. 公共交通機関についてどのように感じていますか？（1つ選んで回答）

1. 便利である
2. 不便である
3. わからない

問14. 問13で「2」と回答された方にお聞きします。

公共交通機関を利用する際に、不便に感じることは何ですか？（2つ以内で回答）

1. バス停などが近くにない
2. 運賃が高い
3. 目的地へ行くバスなどが少ない
4. 運行本数が少ない
5. バス停に待合所や駐輪場がない
6. バリアフリー対応がされていない
7. その他（ ）

問15. 自宅からバス停まで徒歩で移動してもよいと思う距離（時間）はどの程度ですか？（1つ選んで回答） ※徒歩：1分間で約50mを想定

1. 300m未満（約6分未満）
2. 300～1000m未満（約6～20分）
3. 1000～2000m未満（約20～40分）
4. 2000m以上（約40分以上）
5. わからない

将来の山鹿市について

問16. あなたは、20年後の山鹿市がどのようなまちになってほしいと思いますか？（3つ以内で回答）

1. 農林業や工業など、産業活動が活発なまち
2. 拠点等の商業地域に賑わいのあるまち
3. 雇用環境が充実し、働く場や機会が多いまち
4. 住環境が良い住み良いまち
5. 山や川などの自然が豊かなまち
6. 交通の利便性が高いまち
7. 歴史・文化を活かした観光・交流のまち
8. 高齢者などが住みやすい福祉・医療のまち
9. 子どもを育てる環境が充実したまち
10. 災害に強い安全・安心なまち
11. 美しい街並みや農村風景など、優れた景観のあるまち
12. 環境に配慮した地球にやさしいまち
13. その他（)

問17. あなたは、山鹿市の人口が今後、さらに減少する見込みであること、また、高齢化がさらに進展する見込みであることをご存知でしたか？（1つ選んで回答）

1. 知っていた
2. 概ね知っていた
3. 知らなかった

問18. さらに人口減少や高齢化が進むと様々な問題の発生が予測されます。山鹿市では、将来的にどのようなことが問題になると思いますか？（3つ以内で回答）

1. 中心部が衰退し、地域のにぎわいが減退する
2. 利用者の減少により、地域のスーパーや商店が減少し（無くなり）、食料品や日用品など日常的な買い物が困難になる
3. 鉄道・バス利用者の減少により、便数や路線が減少し（無くなり）、子どもや高齢者など自家用車を運転できない人の移動が困難になる
4. 空き地や空き家の増加、地域の結束（コミュニティ）が衰退することにより、居住環境が悪化する
5. 税収の減少、社会保障費の増加により、行政サービス（道路等のインフラや福祉・介護、公共施設の管理等）が不十分になる
6. 地域経済が低迷し、雇用機会が減少する
7. わからない
8. その他（)

問19. 問18の様な問題に対して、どのような土地利用（都市構造の形成）を目指せば良いと思いますか？（1つ選んで回答）

1. 機能性の高い、一極集中型の都市構造の形成を目指せば良い
2. 現況特性を活かした役割分担により、多核連携型の都市構造の形成を目指せば良い
3. 自然の流れに任せ、特に土地利用の方向性を定めなくても良い
4. わからない
5. その他（)

問20. あなたがお住まいの地域（山鹿地域、鹿北地域、菊鹿地域、鹿本地域、鹿央地域）の中心地について、どのように思いますか？現状の「満足度」と「重要度」をお答え下さい。（項目ごとに1つ選んで回答）

項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 でない	重要でない
ア. 食料品など日常の買い物の 便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
イ. 郵便局や銀行の便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ウ. 保育園・幼稚園・小中学校 の利用や通学の便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
エ. 日常の通院（身近な病院・ 診療所等）の便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
オ. 公共交通によるアクセスの 便利さ（行きやすさ）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
カ. 外食・ショッピング・娯楽 などの充実度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
キ. 入院・手術など高度な医療 （総合病院等）の便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ク. 文化・交流施設（図書館等） の充実度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問21. 山鹿市の中心地市街地について、どのように思いますか？現状の「満足度」と「重要度」をお答え下さい。（項目ごとに1つ選んで回答）

項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 でない	重要でない
ア. 食料品など日常の買い物の 便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
イ. 郵便局や銀行の便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ウ. 保育園・幼稚園・小中学校 の利用や通学の便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
エ. 日常の通院（身近な病院・ 診療所等）の便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
オ. 公共交通によるアクセスの 便利さ（行きやすさ）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
カ. 外食・ショッピング・娯楽 などの充実度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
キ. 入院・手術など高度な医療 （総合病院等）の便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ク. 文化・交流施設（図書館等） の充実度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【これからのまちづくりについて】

問22. 今後の住居系の土地利用について、どのように思いますか？（1つ選んで回答）

1. 新たな住宅地の開発はしない
2. 市街地・集落地の周辺に住宅地を開発する
3. 幹線道路沿道に住宅地を開発する
4. 郊外に住宅地を開発する
5. わからない
6. その他（ ）

問23. 現在、市内に、ご自身又はご家族が居住している住宅以外の住宅を所有されている方にお聞きします。その住宅の今後の扱いについて、どのように考えておられますか？（1つ選んで回答）

1. 現在、貸出中又は売却・売出中である
2. 他人に貸したり、売却するつもりはない
3. 他人に貸してもよいが、売却するつもりはない
4. いずれ売却したい
5. 無償でもよいので早く処分したい
6. その他（ ）

問24. 今後の商業系の土地利用について、どのように思いますか？（1つ選んで回答）

1. 新たな商業施設は必要ない
2. 中心市街地や地域の中心地などに商業施設が集まって立地して欲しい
3. 幹線道路沿道に商業施設が立地して欲しい
4. どこでも良いので商業施設が立地して欲しい
5. わからない
6. その他（ ）

問25. 今後の工業系の土地利用について、どのように思いますか？（1つ選んで回答）

1. 今のままで良い
2. 新しい工業用地を整備し、新たな企業の誘致や点在する工場の集積を図る
3. 工業用地を減らし、住宅地や商業地を整備する
4. わからない
5. その他（ ）

問26. 現在、市内に、ご自身又はご家族が農地を所有されている方にお聞きします。その農地の今後の扱いについて、どのように考えておられますか？（1つ選んで回答）

1. これからも営農を続けていく
2. 委託や賃貸などするかもれないが農地は維持していく
3. 農地は縮小・売却し、多用途に転換したい
4. 農作業ができず、放置するしかない
5. わからない
6. その他（ ）

問27. 道路整備や交通のあり方について、今後、望まれることは何ですか？（2つ以内で回答）

1. 都市間を結ぶ広域的な幹線道路の整備
2. 市内の各地域を結ぶ主要道路の整備
3. 身の回りの生活道路の整備
4. 歩道の設置など歩行者や自転車の安全な通行のための道路環境の整備
5. 福岡など大都市と連絡する高速バスの充実
6. 熊本市など周辺の主要都市と連絡する都市間バスの充実
7. 市中心部と市内の地域拠点、観光地などを連絡する循環バスの充実
8. バスの駅の駐車場・駐輪場の拡張など、バス利用の利便性向上
9. 案内標識やサインなど、来訪者の利便性向上に資する施設の整備
10. まちなかの駐車場整備
11. その他（ ）

問28. 公園・緑地等の整備について、今後、望まれることは何ですか？（1つ選んで回答）

1. 子供の遊びや健康増進、地域イベントの開催など、レクリエーション機能の向上
2. まちや地域の顔となる空間、市街地における緑など、景観機能の向上
3. 災害時に避難できる広場や施設の整備、延焼防止など、防災機能の向上
4. 地球環境問題や生物の生息地等に配慮した緑や水辺など、環境保全機能の向上
5. 住民参加による公園の計画や維持管理
6. その他（ ）

問29. 災害に対する備えとして、何が重要だと思えますか？（1つ選んで回答）

1. 建築物の不燃化・耐震化
2. 狭い道路の整備・解消
3. 避難地・避難路の整備
4. 防火水槽・消火栓の設置
5. 自主防災組織の充実
6. リーダーなど人材育成
7. 防災情報の提供
8. 避難訓練等の活動支援
9. 特に必要なものはない
10. その他（ ）

問30. 今後の観光施策について、何が重要だと思えますか？（2つ以内で回答）

1. 中心部と周辺観光地を連絡する公共交通の充実
2. 新たな観光資源（体験型商品、グルメなど）の開発
3. 観光地としてのインフラ（トイレ、サイン、駐車場など）整備
4. イベント・祭りなどの充実
5. 情報発信
6. 外国人観光客への対応
7. 宿泊施設の充実
8. 近隣市町との連携強化
9. 積極的な観光施策は必要ない
10. その他（ ）

